研究紀要

第31号

公益財団法人　埼玉県埋蔵文化財調査事業団

ISSN 0289－4130

研究紀要

第31号

埼玉県における後期旧石器時代前半期初頭の様相　西井　幸雄

縄文早期末葉の刻み隆帯文羽状縄文土器の成立について
－埼玉県日高市天神峯遺跡出土土器の分析から－　金子　直行

大宮台地における磨製石斧の集成と形態変遷について
－加曽利Ｅ式期を中心に－　小茂田　幹

「有段口縁」の粗製土器の検討
－諏訪木遺跡と古宮遺跡を中心として－　鈴木佑太郎

関東地方における周溝持建物の展開　福田　聖

東国の横穴式石室に関する近年の研究について
－研究史と三次元計測の利用動向－　青木　弘

桶川市樋詰６号墳出土の大刀について　瀧瀬　芳之

鉄鏃からみた「征矢」と「野矢」についての予察（２）　渡邊理伊知

2017

公益財団法人　埼玉県埋蔵文化財調査事業団

樋詰６号墳出土大刀（部分）

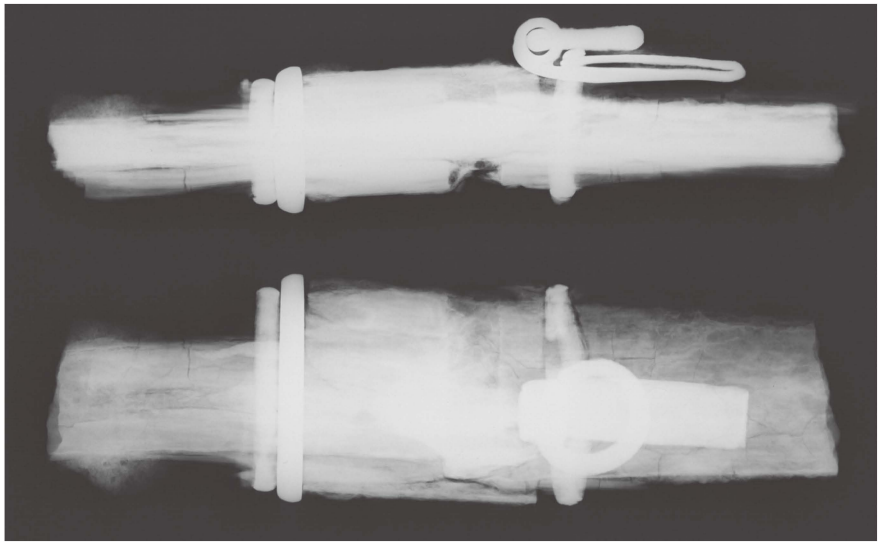
佩表

佩表（鞘口接合前）

背側

佩裏

Ｘ線透過画像



目　次

序

埼玉県における後期旧石器時代前半期初頭の様相…… 西井　幸雄　（1）

縄文早期末葉の刻み隆帯文羽状縄文土器の成立について…… 金子　直行　（21）
　－埼玉県日高市天神峯遺跡出土土器の分析から－

大宮台地における磨製石斧の集成と形態変遷について…… 小茂田　幹　（41）
　－加曽利Ｅ式期を中心に－

「有段口縁」の粗製土器の検討 …… 鈴木佑太郎　（63）
　－諏訪木遺跡と古宮遺跡を中心として－

関東地方における周溝持建物の展開…… 福田　　聖　（83）

東国の横穴式石室に関する近年の研究について…… 青木　　弘（105）
　－研究史と三次元計測の利用動向－

桶川市樋詰６号墳出土の大刀について…… 瀧瀬　芳之（125）

鉄鏃からみた「征矢」と「野矢」についての予察（２）…… 渡邊理伊知（133）

大宮台地における磨製石斧の集成と形態変遷について
―加曽利Ｅ式期を中心に―

小茂田　幹

要旨　本稿では、大宮台地において縄文時代加曽利Ｅ式期の遺構が検出された遺跡から出土した、磨製石斧を対象とし出土事例を集成し、分析を行った。

事例集成の結果、532 点の出土事例が確認された。これら資料の中で、加曽利Ｅ式期と認定されるもの、かつ遺存率の良い物、及び基部の遺存している資料を分析し、加曽利Ｅ式前半期、及び加曽利Ｅ式後半期とで比較した。その結果、加曽利Ｅ式後半期において、磨製石斧の形態が規格化される傾向が明らかとなった。

はじめに

縄文時代における磨製石斧は、現在までに様々な視点から研究されてきた。例えば、形態分類、生産方法、使用方法、石材などである。近年では、生産遺跡の調査によって、製作方法から石材の産地、流通といった視点からの研究が盛んである（中島 2007、土屋 2007 など）。また、実験考古学的研究も盛んに行われており、成果を上げている（岩田 2000 など）。

最近では、ヒスイ輝石岩製磨製石斧が関東各地から複数確認されたことが報告され、磨製石斧の生産遺跡とされる群馬県下仁田町の下鎌田遺跡との関連について指摘されている（上野他 2016）。

このような研究が行われている一方で、磨製石斧の出土事例数が膨大であることもあり、研究の基礎となる出土事例の集成作業は行われて来なかった。そこで本稿では、対象を大宮台地の縄文時代加曽利Ｅ式期の遺跡から出土した磨製石斧に設定し、集成作業を行うこととした。さらに、集成した事例をもとに、地域内での形態変遷について考察した。

１．集成対象資料

大宮台地は数多くの縄文時代中期の遺跡が確認されており、報告書の数も多量であることから、磨製石斧の出土事例も豊富であるため、集成の対象地域とした。

また、加曽利Ｅ式期はそれまでの中期的社会から後期的社会への変動期にあたり、変化が現れる時期である。例えば、加曽利ＥⅢ式期以降ではそれ以前と比べ竪穴住居跡の掘り込みが浅くなり、多柱穴化する。また、先述したヒスイ輝石岩製磨製石斧の出現も加曽利ＥⅢ式期であることなどが、例として挙げられる。このことから、住居跡の形態などだけでなく、磨製石斧においても何らかの変化が現れるものと推測し、分析の対象とすることとした。

本稿で集成の対象とした遺跡は、大宮台地において調査され、報告書が刊行された加曽利Ｅ式期の遺跡である。それらの遺跡の報告書から、磨製石斧の出土事例を抽出し、遺構出土資料、及び遺構外出土資料をそれぞれ遺構出土品集成表（第６表）、遺構外出土品集成表（第７表）としてまとめた。なお、溝などから出土した資料に関しては、遺構外出土品とした。

表の項目には市町村、出土遺跡名、出土位置、各部の大きさ、石材、形態、備考、出典、出典報告書番号を付した。なお、出土位置、各部の大きさ、石材、一部の備考に関しては各報告書から引用している。

第１図　磨製石斧出土遺跡分布図

第１表　磨製石斧出土遺跡一覧

番号	遺跡名	市町村名	出土点数(遺構出土)	番号	遺跡名	市町村名	出土点数(遺構出土)
1	赤城遺跡	鴻巣市	0	47	馬場小室山遺跡	さいたま市	13
2	修理山遺跡	加須市	0	48	本太三丁目遺跡	さいたま市	1
3	萩原遺跡	加須市	0	49	細野北遺跡	さいたま市	0
4	大間原遺跡	鴻巣市	0	50	原山坊ノ在家遺跡	さいたま市	0
5	赤台遺跡	鴻巣市	1	51	大谷場下町遺跡	さいたま市	0
6	上手遺跡	北本市	1	52	駒形南遺跡	さいたま市	0
7	提灯木山遺跡	北本市	0	53	大間木内谷遺跡	さいたま市	1
8	堀ノ内遺跡	桶川市	2	54	会ノ谷遺跡	さいたま市	3
9	高井遺跡	桶川市	28	55	大北遺跡	さいたま市	2
10	高井北遺跡	桶川市	1	56	明花東遺跡	さいたま市	0
11	狐塚遺跡	桶川市	0	57	井沼方遺跡	さいたま市	2
12	袋Ⅰ遺跡	上尾市	3	58	久台遺跡	蓮田市	0
13	宮内Ⅱ遺跡	上尾市	2	59	ささら遺跡	蓮田市	3
14	堀口遺跡	上尾市	0	60	馬込八番遺跡	蓮田市	3
15	在家遺跡	上尾市	0	61	馬込大原遺跡	蓮田市	0
16	雨沼Ⅰ遺跡	上尾市	3	62	西原遺跡	さいたま市	17
17	柏座遺跡	上尾市	1	63	黒谷田端前遺跡	さいたま市	3
18	B-37	さいたま市	0	64	椚谷遺跡	さいたま市	6
19	氷川遺跡	上尾市	0	65	南方遺跡	さいたま市	0
20	西大宮バイパス№５遺跡	さいたま市	0	66	南方上台遺跡	さいたま市	0
21	指扇下戸遺跡	さいたま市	0	67	足利遺跡	久喜市	0
22	八幡耕地遺跡	さいたま市	1	68	山遺跡	白岡市	2
23	下加遺跡	さいたま市	3	69	タタラ山遺跡	白岡市	0
24	側ヶ谷戸遺跡	さいたま市	5	70	鶴巻遺跡	白岡市	2
25	白鍬宮越遺跡	さいたま市	0	71	椿山遺跡	蓮田市	0
26	本杢遺跡	さいたま市	2	72	宿下遺跡	蓮田市	17
27	別所西野台遺跡	さいたま市	0	73	上野遺跡	さいたま市	8
28	薬師堂根遺跡	伊奈町	2	74	花積貝塚	春日部市	0
29	原遺跡	伊奈町	16	75	花積内谷耕地遺跡	春日部市	2
30	天神前遺跡	蓮田市	5	76	坊荒句北遺跡	春日部市	1
31	志久遺跡	伊奈町	1	77	竹之下遺跡	春日部市	1
32	久保山遺跡	伊奈町	0	78	神明東遺跡	上尾市	1
33	大山遺跡	伊奈町	2	79	馬込遺跡	さいたま市	0
34	十四番耕地遺跡	上尾市	0	80	皿沼遺跡	白岡市	0
35	宿前Ⅲ遺跡	上尾市	0	81	戸崎前遺跡	伊奈町	4
36	秩父山遺跡	上尾市	3	82	中妻三丁目遺跡	上尾市	0
37	深作稲荷台遺跡	さいたま市	0	83	根岸遺跡	さいたま市	0
38	深作東部遺跡	さいたま市	0	84	本田下遺跡	白岡市	2
39	氷川神社遺跡	さいたま市	0	85	前戸崎遺跡	上尾市	1
40	A-69	さいたま市	0	86	道上遺跡	加須市	1
41	南中丸下高井遺跡	さいたま市	4	87	中井遺跡	上尾市	0
42	A-64	さいたま市	1	88	諏訪木遺跡	桶川市	0
43	鎌倉公園遺跡	さいたま市	0	89	北遺跡	伊奈町	11
44	大古里遺跡	さいたま市	1	90	神ノ木遺跡	久喜市	6
45	北宿遺跡	さいたま市	0	91	中山谷遺跡	鴻巣市	0
46	馬場北遺跡	さいたま市	0				

遺構出土資料のうち、共伴する遺物から加曽利E式期と推定される資料は、非常に少ない。そのため、加曽利E式期をＥⅠ～ＥⅣに４大別すると、形態分類は難しくなってしまう。そこで本稿では、加曽利E式期において、磨消縄文出現以前を前半期（加曽利ＥⅠ、Ⅱ）、出現以降を後半期（加曽利ＥⅢ、Ⅳ）と、２大別することとし、結果は遺構出土品集成表に記載した。さらに、その中でも遺存状態の良い資料、及び基部の遺存する資料に関しては、形態変遷の分析資料として用いるため、遺構出土品集成表に基端部幅、基端部から３㎝下の幅、基端部から３㎝下の厚さを計測し記載した。

なお、各遺物の掲載されている報告書に関しては、本稿末尾に一覧を記載し、それぞれの報告書と対応する番号を遺構出土品集成表、及び遺構外出土品集成表に記載することとした。

くわえて、磨製石斧の各部大きさについて、括弧で括られているものは破損品の遺存値である。各遺物の形態分類、及び本稿で行った分析の方法に関しては、「２．分析項目」において詳述する。

２．分析項目

集成した磨製石斧の出土事例は、遺構外出土品も含めて全部で 532 点であり、その中で加曽利E式期の物と認定できる資料は、177 点であった。さらに、177 点の内、加曽利E式前半期（加曽利ＥⅠ～Ⅱ）は 129 点、後半期（加曽利ＥⅢ～Ⅳ）は 37 点、前半期から後半期にかけての物が 11 点であった。本稿ではその中から、前半期、もしくは後半期に分類される資料、かつ完形品と遺存状態の良い資料を抽出し、分析対象とした。

また本稿では、新たな試みとして磨製石斧の基部の大きさも分析対象とした。理由としては、たとえ欠損品でも基部が残っているものは比較資料として使えること。また、刃部は使用することによって摩耗し形状が変化する可能性が考えられるが、基部は基本的に摩耗しないと考えられるため、製作された当初の形状のままである可能性が高いからである。基部の大きさを計測する位置は、基部の形状が磨製石斧全体の形状に反映されてくると考えられる位置と、できるだけ多くの資料を分析することを考え、基端部から３㎝下の位置に設定した。その位置の幅、及び厚さを、報告書に掲載されている実測図から計測した。くわえて、基端部に面が成形されているものに関しては、基端部の幅も計測した。これらの資料の分析の手順は以下の通りである。

まず初めに、大きさと平面形による形態分類を行い、加曽利E式前半期と加曽利E式後半期で比較した。そのあとで、平面形、及び基部の大きさを数値化し、加曽利E式前半期と加曽利E式後半期で比較するという方法を取った。

３．加曽利E式期前半期と後半期の磨製石斧

（１）完形品を対象とした大きさの大別

前半期と後半期における長さを比較した結果は、第４図に表した。

表はＸ軸を全長とし、Ｙ軸は個数とした。Ｘ軸の目盛りは 0.5㎝おきに設定してあるため、10 分の 1㎝の位は、目盛りの値＋ 0.2㎝以下は切り捨て、目盛りの値＋ 0.3㎝以上は切り上げとした。

・結果

前半期

まず前半期であるが、２つのまとまりがあることが見て取れる。５～ 7.5㎝が１つ目、10.5 ～ 13㎝が二つ目である。また、3.5 ～ 4.5㎝と、８㎝～９㎝の範囲には該当する資料は確認できない。

後半期

後半期も前半期と同じように２つのまとまりがあることが確認できる。１つ目のまとまりは 4.5 ～ 5.5㎝、２つ目は 10 ～ 11.5㎝である。１つ目のまとまりは、前半期に比べ小型にまとまってい

るが、２つ目のまとまりは前半期のまとまりの位置とさほど変わらない。また、8.5 ～ 9.5㎝と、12 ～ 13㎝の範囲は該当する資料は確認できなかった。

・考察

以上に述べた、前半期と後半期の大きさの特徴から、以下のことが確認できた。

① 前半期と後半期で共通する空白の位置は、8.5 ～ 9.5㎝である。よって、全長９㎝未満の物は小型、９㎝以上の物は中型であると大別することができる。

② 中型のまとまりの位置は、前半期と後半期で変化が少ないが、小型のまとまりの位置には変化が見受けられる。また、前半期、後半期ともに大型品は確認できない。

（２）形態分類

形態分類では、まず平面形により類型を設定した（第２図、第３図）。その後で、各部位の形状を分類した。

・平面形による分類

遺存率の良い資料を基に、全体形を以下のように分類した。

まず、全長により２大別した。

Ⅰ類：中型　全長９㎝以上のもの。

Ⅱ類：小型　全長９㎝未満のもの。

さらに、Ⅰ類とⅡ類を以下のように細別した。

ⅠＡ類：定角型ａ　平面形において、やや細身の撥形を呈するものであり、基端部及び横断面に面を持つ。第２図 - １～６、及び第３図 - １～ 13 が該当する。

ⅠＢ類：定角型ｂ　平面形において、縦長細身の棒状に近い形態を呈するものであるが、横断面形において面を持つ。第２図 - ９～ 12 が該当する。

ⅠＣ類：その他　ⅠＡ・Ｂ類いずれにも該当しないものである。

Ⅱ類に関してもⅠ類と同じ基準で細分し、ⅡＡ･Ｂ･Ｃ類を設定した。

・各部形状の分類

集成した資料をもとに各部位の形状を分類した。

① 基端部の形状

Ａ：基端部に面を持つもの。または、基端部と側縁の境に角度がつくもの。

Ｂ：基端部の形状が湾曲、あるいは尖り、側縁との境に角度がつかないもの。

② 側縁部の形状

あ：側縁部が基端部から刃部へかけて緩く外湾、もしく直線的なもの。

い：側縁部が基端部から刃部へかけて内湾するもの。

③ 横断面

ア：横断面形において、側面を持つもの。横断面形が長方形に近いものと、わずかに面を持つものがあるが、本稿では双方ともアとした。

イ：横断面形が丸いものである。真円に近い楕円のものと、扁平な楕円形のものがあるが、両者ともイとした。

ウ：ア、イどちらとも取れないもの。また、不整形と思われるものもウとした。

④ 刃部の形状

刃部の形状は使用することにより摩耗し、再成形を繰り返すうちに変化してしまう。そこで本稿では、側面図での刃部の形状に着目し分類した

ａ：刃部が両刃のもの。

ｂ：刃部が片刃のもの。

⑤ 最大幅の位置

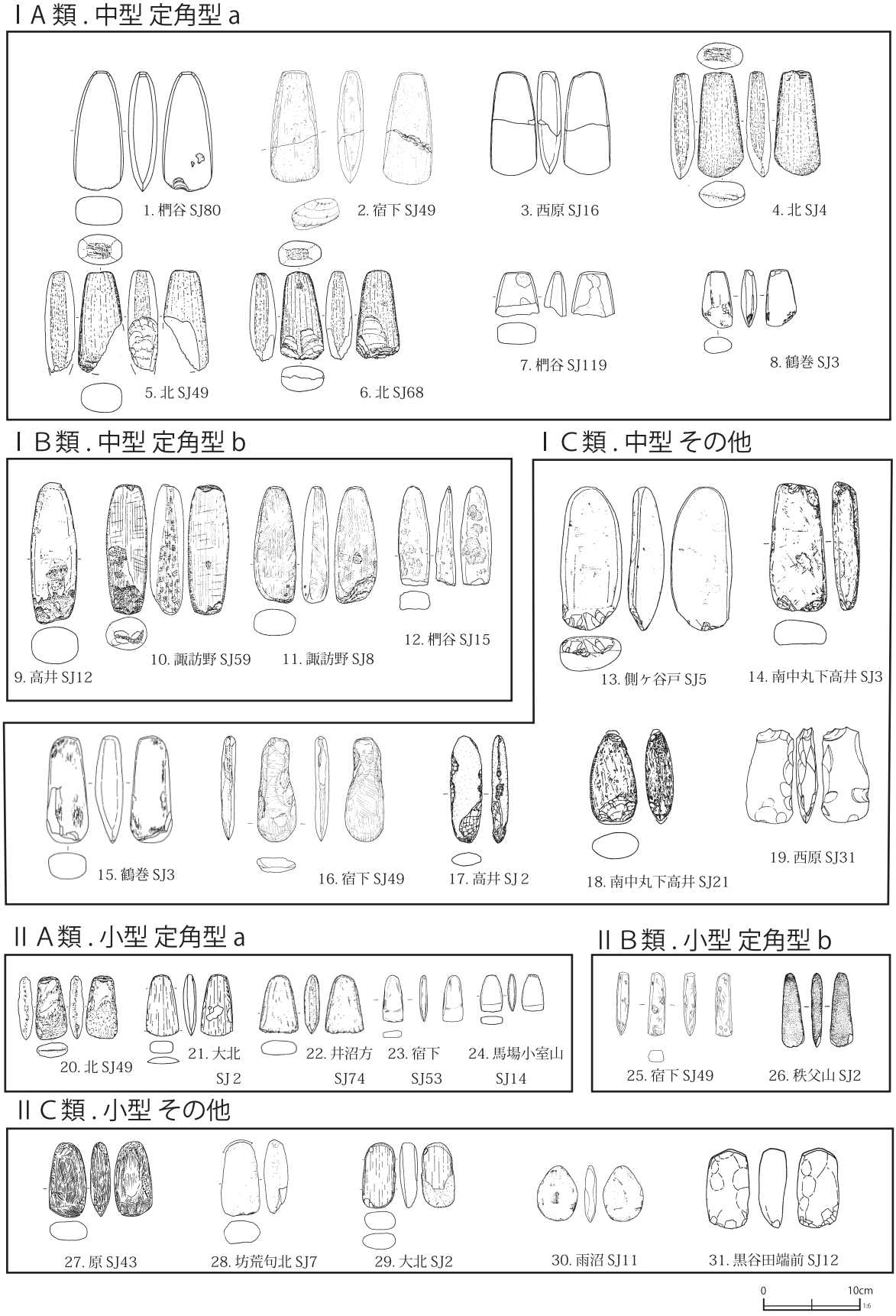
甲：刃部に最大幅があるもの。

乙：基部と刃部がほぼ同じ最大幅であるもの。

丙：基部に最大幅のあるもの。

以上の分類は、遺構出土品集成表、及び遺構外出土品集成表に記載した。

さらに、遺存状態の良好な資料を用いて、前半期と後半期の形態による比較を行った（第３図、第４図）。結果を以下に述べる。



第２図　加曽利Ｅ式前半期の類型

第３図　加曽利Ｅ式後半期の類型

・結果

前半期

中型では、ＩＡ類の他にもＩＢ類、ＩＣ類が確認できる。さらに、半数近くがＩＣ類であり、平面形においては多種多様である。断面形においては、アの割合が多く、次にイが数点含まれるが、全体での統一感は少ない。また、第２図 -17 は局部磨製石斧の可能性がある。

小型では、第２図 -13 ～ 17 のようにⅡＡ類 -A- あ - ア -a- 甲を呈するものがほとんどであるが、一部、ⅡＢ類も含まれる。また、第２図 -26 は局部磨製石斧の可能性がある。さらに、第２図 -27 ～ 31 のような不定形の物も含まれ、多様である。

後半期

中型では第３図に見られるように、大半がＩＡ類であることがわかる。また、横断面形においてほとんどがアに分類され、基端部形も大半がＡに分類される。中には第３図 -13・14 のように、比較的作りが粗いと考えられる物もあるが、平面的な形態としてはＩＡ類に含まれよう。

小型は、第３図 -17 ～ 19 のように比較的細身なものと第３図 -20 ～ 22 のように刃部が幅広の物が確認できるが、基本的にⅡＡ類 -A- あ - ア -a- 甲に分類した。また、ⅡＢ類も１点のみであるが含まれる。さらに、第３図 -17 は後半期に多く見られるＩＡ類の縮小版とも言える形状をしている。

・考察

以上のことから、前半期、後半期の形態を比較すると、以下のことが考えられる。

① 中型では、前半期に見られた多様な形態が、後半期になると、大半がＩＡ類に収斂する。

② 小型も同様に、前半期ではⅡＡ・Ｂ・Ｃ類が確認できたものが、後半期になるとⅡＡ・Ｂ類に収斂される。

③ 後半期における第３図 -19 の出現は、この形態への強いこだわりをうかがわせるものである。

④ 中型、小型ともに、後半期になるとほぼすべての資料で、基端部に面を作るようになる。

４．加曽利Ｅ式期前半期と後半期における各部位の比較

次に、各部位の大きさを数値化し、前半期と後半期で比較した。

（１）完形品を対象とした長幅比

完形品の長さと幅の比率を前半期と後半期で比較し、第５図に表した。Ｘ軸が幅、Ｙ軸が全長である。また目安として２：１の直線を入れた。

・結果

前半期と後半期とで大きな差は見られず、両者とも長幅比がおおよそ２～ 2.5：１の範囲にとどまっている。ただし、後半期になると全長 10 ～ 12㎝、幅４～６㎝の範囲にまとまるようになることがわかる。

・考察

以上のことから、以下のことが考えられる。

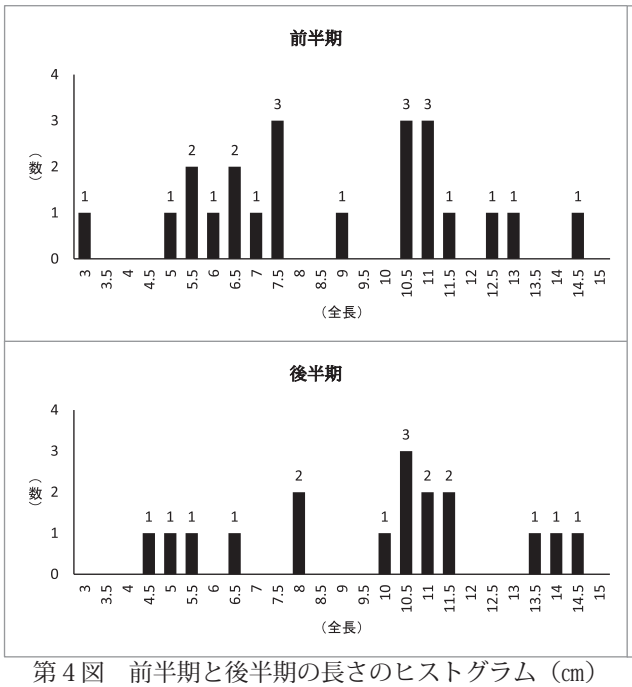
① 完形品において、前半期と後半期で長さと幅の比率に明確な差は見られないものの、後半期になると、大きさに関してある程度の規格化が見られるようになる。

（２）基部の形状による比較

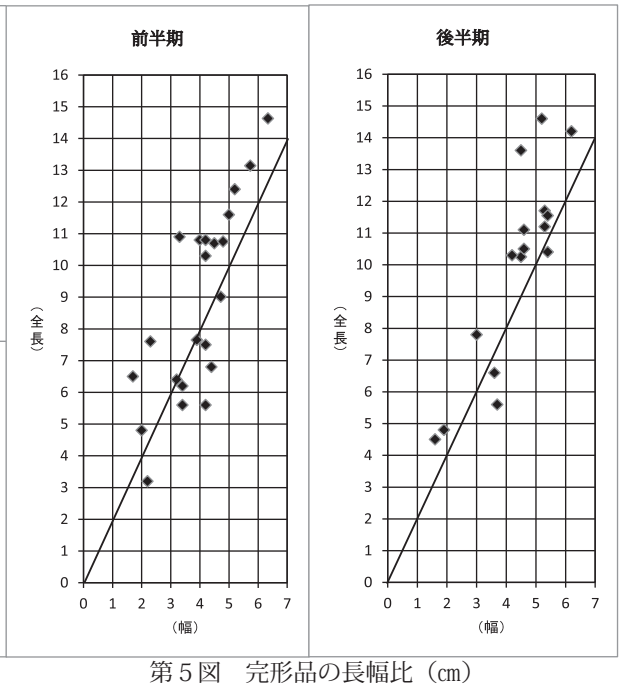
冒頭で述べた方法で、基部の大きさを比較していく。前半期と後半期とで比較した結果を第６図・第７図に示した。

第６図は、基端部から３㎝下の幅と厚さの比率を前半期と後半期で比較した物である。Ｘ軸は幅でＹ軸は厚さである。また目安として、１：２の直線を入れた。

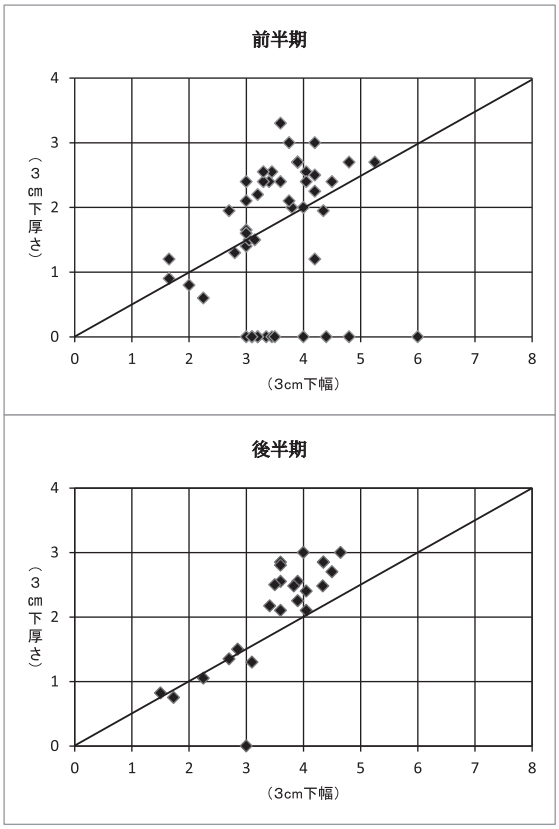
第５表は、基端部の幅と基端部より３㎝下の幅を比較した物である。Ｘ軸は基端部から３㎝下の幅、Ｙ軸は基端部の幅とした。また目安として、1：２の直線を入れた。



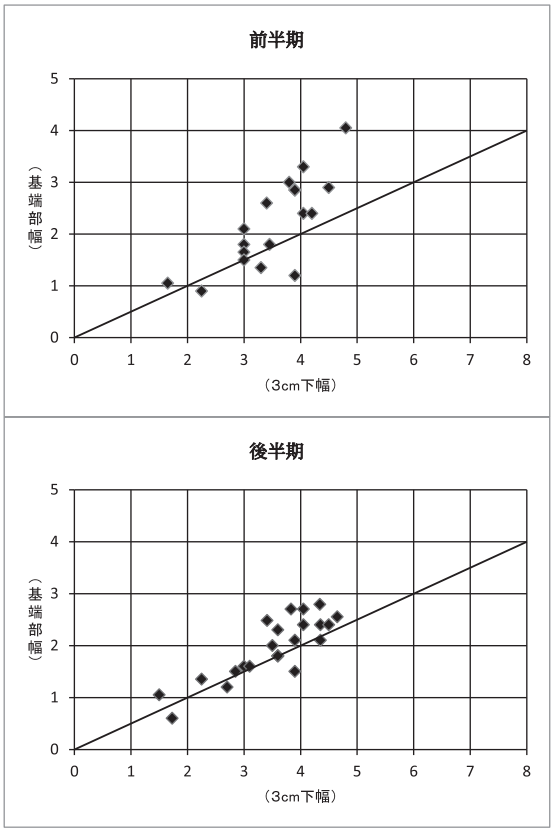
第４図　前半期と後半期の長さのヒストグラム（㎝）



第５図　完形品の長幅比（㎝）



第６図　基部の大きさによる比較（㎝）
（基端部より３㎝下　厚さ：幅）



第７図　基部の大きさによる比較（㎝）
（基端部幅：基端部より３㎝下幅）

・結果

前半期

第６図は基端部より３㎝下の厚さと幅の比率である。前半期では、厚さと幅の比率は約１：１から１：３と、ばらつきの多い数値となっている。

次に、第７図の基端部の幅と３㎝下の幅の比率である。厚さと幅の比率は約1：1.5から1：3と、全体的にばらつきのある分布である。

後半期

第６図の基端部より３㎝下の、厚さと幅の比率のグラフでは、帯状の分布を見せる。幅約３㎝を境に、３㎝以上の物は約１：1.5の比率であり、３㎝未満の物は、大半が１：２である。３㎝以上の物、3㎝未満の物ともに、比較的まとまった分布である。

次に、第７図の基端部の幅と基端部より３㎝下の幅の比率である。こちらもグラフ内に帯状の分布を見せ、約１：２の比率にまとまっていることがわかる。

・考察

以上のことから、基部に関して以下のことが言える。

① 基端部から３㎝下の厚さ：幅は、前半期においてはばらつきのある分布であったが、後半期では帯状の分布となる。つまり、基端部の幅：厚さの比率が、中型、小型問わず、同一であると言える。

② 基端部幅と、基端部より３㎝下の幅の比率は、後半期になると約1：2に統一される。つまり、後半期の磨製石斧の側縁部は、中型、小型ともに、同じ比率で、基端部から刃部までの広がりを持つということが考えられる。

５．まとめ

以上の分析により、大宮台地における加曽利Ｅ式期の磨製石斧に関して、以下のことが明らかとなった。

① 中型では後半期になるとⅠＡ類が主体となる。また、小型ではⅡA・B類が主体となる。さらに、基部の大きさの比較により、後半期になると基部の大きさ、及び形態に関して、限定された値、形態となることが明らかになった。

このことから、後半期において、磨製石斧の形態が非常に規格化された形態になると言える。つまり、磨製石斧の定型化と言えよう。

② 後半期に主体となる、ⅠＡ類及びⅡＡ・Ｂ類は前半期においても確認できる。そのため、形態変遷の過程としては、前半期から後半期になるにつれ、磨製石斧の形態はⅠＡ類、ⅡA・B類に収斂していくものと想定できる。

③ 磨製石斧の石材には重さや硬度のあるものが選択されるが、そのような石材が採取できるのは限られた地域であり、磨製石斧の生産遺跡の所在もそのような地域に限られる。大宮台地はそのような地域ではないため、本稿で扱った資料のほとんどが外部からの搬入品であると考えられる。

このような環境下で形態が収斂するということから、前半期においては在地、もしくは複数の生産遺跡で製作され搬入された磨製石斧を使用していたが、後半期では限定された一部の生産遺跡から搬入された物のみを使用していたと考えられる。

④ 本稿では詳しく触れられなかったが、大宮台地で確認されているヒスイ輝石岩製磨製石斧の多くがⅠＡ類に該当することから、後半期におけるヒスイ輝石岩製磨製石斧と、その生産遺跡と考えられる下鎌田遺跡周辺との関連が考えられる。

おわりに

本稿では、埼玉県大宮台地に所在する縄文時代加曽利Ｅ式期の遺跡を対象とし、磨製石斧の集成を行い、分析を行った。その結果、加曽利Ｅ

式後半期の大宮台地において、磨製石斧は一部形態へ収斂する傾向が明らかとなった。

今回は分析対象として、遺存状態の良い物と基端部の遺存している物に限定したため、分析資料数が少なかった。今後の課題は、対象地域を関東全体に拡大し、事例集成、分析を行うことで、加曽利Ｅ式期の他地域においても、磨製石斧の形態収斂が認められるか確認することである。さらに、石材や製作方法にも着目し、生産遺跡と消費遺跡の関連についての研究へ発展させていきたい。

引用・参考文献

池田次郎　1948 「磨製石斧の分類」『人類学雑誌』第 60 号　pp.12-14

岩田らさ　2000 「使用による縄文時代磨製石斧の形態変化に関する一考察」『人類史集報 2000』pp.141-155

上野真由美他　2016 「ヒスイ輝石岩製の磨製石斧」『研究紀要』第 30 号　pp.69-78　埼玉県埋蔵文化財調査事業団

大野雲外　1906 「石斧の型式に就いて」『東京人類学会雑誌』第 21 巻第 240 号　pp.213-217

金子直行　2006 「縄文時代中期型環状集落解体への序章―「時（クロノス）」としての土器からみた「場（トポス）」としての 集落変遷―」『ムラと地域の考古学』pp.61-82　同成社

佐原　真　1977 「石斧論―横斧から縦斧へ―」『考古論集－松崎寿和先生六十三歳論文集』松崎寿和先生退官記念事業会

瀧瀬芳之他　1993 『上敷免遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書　第 128 集

土屋崇夫　2007 「磨製石斧の供給」『縄文時代の考古学　6　ものづくり―道具製作の技術と組織―』pp.232-239 同成社

中島庄一　2007 「磨製石斧の製作」『縄文時代の考古学　6　ものづくり―道具製作の技術と組織―』pp.25-34 同成社

早川正一　1983 「磨製石斧」『縄文文化の研究 7　道具と技術』pp.60-74　雄山閣

八幡一郎　1938 「日本の乳棒状磨製石斧」『人類学雑誌』第 53 巻第 5 号　pp. 7 -21

集成資料出典

1．青木美代子　1983 『皿沼遺跡発掘調査報告書』白岡町文化財調査報告書第 1 集

2．青木義脩　1981 『大北遺跡・井沼方遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 15 集

3．青木義脩　1982 『北宿・馬場北・馬場東・馬場・小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 24 集

4．青木義脩　1983 『馬場（小室山）遺跡 (第 5 次)』浦和市遺跡調査会報告書第 3 集

5．青木義脩　1983 『北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 26 集

6．青木義脩　1984 『馬場北・馬場小室山・北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 36 集

7．青木義脩　1985 『大古里遺跡 (第 6 地点) 発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 48 集

8．青木義脩　1985 『馬場北・馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 50 集

9．青木義脩　1985 『別所西野台遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 53 集

10．青木義脩　1985 『北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 54 集

11．青木義脩　1986 『馬場小室山遺跡 (第 12 次)・井沼方遺跡（第 9 次）』浦和市東部遺跡群発掘調査報告書第 6 集

12．青木義脩　1986 『北宿・馬場北・馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 62 集

13．青木義脩　1988 『三室遺跡（第 7 次）・馬場小室山遺跡 (第 18・19・20 次)・中原前遺跡（第 2 次）』浦和市東部遺跡群発掘調査報告書第 9 集

14. 青木義脩　1990 『馬場小室山遺跡 (第 21・24・25 次)・宮本遺跡（第 2 次)』浦和市東部遺跡群発掘調査報告書第 13 集
15. 青木義脩　1990 『松木・馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 133 集
16. 青木義脩　1991 『馬場小室山・松木遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 117 集
17. 青木義脩　1991 『大谷場下町遺跡発掘調査報告書 (第 2 次)』浦和市遺跡調査会報告書第 141 集
18. 青木義脩　1991 『会ノ谷遺跡発掘調査報告書　第 3 次』浦和市遺跡調査会報告書 145 集
19. 青木義脩　1991 『馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 146 集
20. 青木義脩　1992 『本太三丁目遺跡 (第 4 次) 発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 154 集
21. 青木義脩他　1994 『井沼方遺跡発掘調査報告書　第 12 次』浦和市遺跡調査会報告書第 185 集
22. 青木義脩他　1995 『駒形南遺跡発掘調査報告書 (第 1 次、第 2 次)』浦和市遺跡調査会報告書第 192 集
23. 青木義脩　1996 『本杢遺跡発掘調査報告書 (第 4 地点)』浦和市遺跡調査会報告書第 204 集
24. 青木義脩他　1997 『椚谷遺跡 (第 4 次) 南方遺跡（第 2 次）発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 228 集
25. 赤石光資　1986 『雨沼 I 遺跡』上尾市文化財調査報告第 27 集
26. 赤石光資　1993 『在家遺跡 (第 1 次調査)』上尾市遺跡調査会調査報告書第 4 集
27. 新屋雅明　1988 『赤城遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 74 集
28. 新屋雅明　1995 『堂山公園　久台』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 168 集
29. 新屋雅明他　2007 『久台遺跡Ⅲ』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 339 集
30. 磯野治司　2009 『八幡遺跡第 2 次調査　中井遺跡第 2 次調査　下宿遺跡第 5 次調査』北本市埋蔵文化財調査報告書第 17 集
31. 今井正文　2000 『高井遺跡第 3 次発掘調査報告書』桶川市教育委員会
32. 今井正文　2002 『堀ノ内遺跡第 1 次発掘調査報告書』堀ノ内遺跡発掘調査会
33. 岩井重雄　1981 『大古里遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 19 集
34. 岩田明広 1998 『白鍬宮腰遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 227 集
35. 大塚孝司　1986 『宿下・天神前遺跡』蓮田市文化財調査報告書第 8 集
36. 大塚孝司　1988 『椿山遺跡―第 5 次調査―』蓮田市文化財調査報告書第 12 集
37. 大塚孝司　1989 『椿山遺跡　第 3・4 次調査』蓮田市文化財調査報告書第 13 集
38. 岡嶋　格　1976 『高井北遺跡』桶川市文化財調査報告書第 8 集
39. 奥野麦生　1990 『町内遺跡群発掘調査報告書Ⅲ　本田下遺跡』白岡町埋蔵文化財調査報告書第 5 集
40. 奥野麦生　1996 『町内遺跡群発掘調査報告書Ⅴ　タタラ山遺跡 (第 3 地点)』白岡町埋蔵文化財調査報告書第 7 集
41. 奥野麦生　2008 『タタラ山遺跡 (第 2 地点)』白岡町遺跡調査会調査報告書第 6 集
42. 奥野麦生　2008 『山遺跡 (第 2 地点)』白岡町遺跡調査会調査報告書第 7 集
43. 小倉　均　1987 『北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 76 集
44. 小倉　均他　1998 『椚谷遺跡発掘調査報告書 (第 5 次)』浦和市遺跡調査会報告書第 240 集
45. 小倉　均　1998 『井沼方遺跡 (第 13･14･15 次)・井沼方南遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 241 集
46. 小倉　均　1999 『根岸遺跡発掘調査報告書 (第 6 次)』浦和市遺跡調査会報告書第 266 集
47. 小倉　均　1998 『大古里遺跡・井沼方遺跡・井沼方南遺跡』浦和市遺跡調査会報告書第 26 集
48. 小倉　均　2000 『井沼方遺跡発掘調査報告書　第 17 次』浦和市遺跡調査会報告書第 280 集
49. 小倉　均　2000 『井沼方遺跡発掘調査報告書　第 28 次』浦和市遺跡調査会報告書第 282 集
50. 小倉　均　2001 『大北遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 299 集
51. 小野美代子・西井幸雄　1990 『提灯木山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 92 集

52. 柿沼幹夫　1989 『埼玉県北本市上手遺跡発掘調査報告書』北本市遺跡調査会
53. 加藤　晃　1996 『浜川戸 14・16 次　花積内谷耕地遺跡 3 次　慈恩寺原西遺跡』春日部市埋蔵文化財調査報告書第 5 集
54. 加藤晃他　1998 『竹之下遺跡』春日部市遺跡調査会報告書第 6 集
55. 金子直行　1987 『北・八幡谷・相野谷遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 66 集
56. 金子直行　1997 『戸崎前遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 187 集
57. 金子直行・昼間孝志　1983 『大山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 17 集
58. 小林照教　1987 『上野遺跡』岩槻市教育委員会
59. 小宮山克己　1994 『堀口遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告第 12 集
60. 小宮山克己　1995 『宿前Ⅲ遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告書第 14 集
61. 小宮山克己　1996 『宮内Ⅱ遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告書第 17 集
62. 小宮山克己　2007 『袋Ⅰ遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告書第 35 集
63. 小宮雪晴　1990 『宿下遺跡　第 18 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 25 集
64. 小宮雪晴　2001 『宿上遺跡第 13 調査地点　宿下遺跡第 21 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 35 集
65. 近藤行仁　2000 『大間木内谷遺跡 (第 30･31･32 区) 発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 272 集
66. 酒井清治　1983 『久保山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 29 集
67. 笹森紀巳子　1997 『側ヶ谷戸貝塚―第 2 次調査―』大宮市遺跡調査会報告第 58 集
68. 島村英之・島村薫　2008 『萩原遺跡第 2 ・ 3 ・ 6 ・ 7 次発掘調査報告書』騎西町遺跡調査会報告書第 3 集
69. 島村芳宏　2010 『本杢遺跡 (第 10 地点)　上木崎足立遺跡（第 2 次調査）　塚本西耕地遺跡（第 1 次調査）下大久保新田遺跡（第 9 次調査)』さいたま市内遺跡発掘調査報告書第 9 集
70. 下村克彦・城近憲市　1970 『花積貝塚発掘調査報告書』埼玉県遺跡調査会報告第 15 集
71. 城近憲市　1976 『志久遺跡』埼玉県遺跡調査会報告第 31 集
72. 鈴木敏昭　1980 『足利遺跡』久喜市埋蔵文化財調査報告書　久喜市教育委員会
73. 須田均　1992 『神明東遺跡』上尾市文化財調査報告第 39 集
74. 田代治　1989 『西大宮バイパス№ 5 遺跡発掘調査報告書』大宮市遺跡調査会報告第 24 集
75. 田代治　1994 『深作稲荷台遺跡・Ａ－ 137 号遺跡』大宮市遺跡調査会第 44 集
76. 立木新一郎　1984 『鎌倉公園遺跡発掘調査報告』大宮市遺跡調査会会報第 9 集
77. 立木新一郎他　1984 『深作東部遺跡群発掘調査報告書』大宮市遺跡調査会報告第 10 集
78. 田中和之　1987 『宿下遺跡』蓮田市文化財調査報告書第 10 集
79. 田中和之　1989 『荒川附・宿下遺跡第 7 地点・第 8 地点（荒川附）・第 6 地点（宿下)』蓮田市文化財調査報告書第 14 集
80. 田中和之　1991『天神前遺跡』蓮田市文化財調査報告書第 17 集
81. 田中和之　1996 『宿浦遺跡第 8 調査地点　天神前遺跡第 27 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 30 集
82. 田中和之　2005 『～黒浜貝塚群～宿下遺跡（第 2 分冊)』蓮田市文化財調査報告書第 40 集
83. 田中和之・小宮雪晴　2006 『坂堂貝塚―第 1 調査地点―ささら遺跡―第 6 調査地点―ささら遺跡―第 7 調査地点―黒浜新井遺跡―第 1 調査地点―』蓮田市遺跡調査会報告書第 29 集
84. 谷井　彪　1979 『大山遺跡』埼玉県遺跡発掘調査報告書第 23 集
85. 寺内正明　1992 『岡手山・馬込八番・宮の前遺跡他』蓮田市遺跡調査会調査報告書第 9 ～ 19 集
86. 寺内正明　1994 『ささら遺跡第 3 調査地点・殿の下遺跡・馬込八番遺跡第 5 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 22 ～ 24 集
87. 富田和夫・細田勝　1989 『中三谷遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 76 集
88. 中野達也他　1996 『坊荒句北 (第 1 ・ 2 次)　坊荒句　立山遺跡』春日部市遺跡調査会報告書第 4 集

89. 中野達也　2004 『坊荒句遺跡　２次調査地点』春日部市遺跡調査会第 13 集
90. 中村誠二　1984 『大古里遺跡 (第 5 地点) 発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 38 集
91. 中村誠二　1993 『細野北遺跡・大古里遺跡』浦和市内遺跡発掘調査報告書第 19 集
92. 西井幸雄・上野真由美　2008 『神ノ木２遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 349 集
93. 野村侃司　1978 『秩父山遺跡』上尾市文化財調査報告第 5 集
94. 野村侃司　1987 『氷川遺跡第 1･2 次調査』上尾市文化財調査報告第 28 集　上尾市教育委員会
95. 橋本　勉　1985 『ささら遺跡Ⅱ』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 47 集
96. 橋本　勉　1994 『原山坊ノ在家遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 144 集
97. 橋本　勉　1994 『中妻三丁目遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 159 集
98. 橋本富夫　1982 『昭和 56 年度桶川市域遺跡群発掘調査報告書』桶川市教育委員会
99. 橋本富夫他　1983 『昭和 57 年度桶川市域遺跡群発掘調査報告書』桶川市教育委員会
100. 橋本玲未　2006 『宿宮前遺跡（第６次調査）・明花東遺跡 (第 4 次調査)・苗塚遺跡（第５次調査)』さいたま市内遺跡発掘調査報告書第５集
101. 藤原高志　1983 『ささら　帆立　馬込新屋敷　馬込大原』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 24 集
102. 藤原広幸　1986 『柏座遺跡』上尾市文化財調査報告第 26 集
103. 藤波啓容　1983 『前戸崎遺跡』上尾市文化財調査報告第 17 集
104. 福田聖 1993 『狐塚遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書事業団第 124 集
105. 水口由紀子　1998 『薬師堂根遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 200 集
106. 松崎慶喜　1998 『鶴巻遺跡』白岡町遺跡調査会調査報告書第５集
107. 宮崎朝雄　1976 『黒谷田端前遺跡』岩槻市遺跡調査会
108. 村田章人　1997 『原 / 谷畑遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 179 集
109. 森山高他 2012 『花積貝塚第３次地点、米島西宮遺跡第１次地点、米島塚山遺跡第１次地点、馬場遺跡第５次地点』春日部市教育委員会
110. 柳田敏司他　1972 『加倉・西原・馬込・平林寺』埼玉県遺跡調査会報告第 14 集
111. 柳田博之　1989 『会ノ谷遺跡発掘調査報告書　第２次』浦和市遺跡調査会報告書第 110 集
112. 柳田博之　2000 『椚谷遺跡 (第７次)・南方遺跡（第３次）・南方上台遺跡（第１次）・行谷遺跡（第２次）発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 274 集
113. 柳田博之　2000 『椚谷遺跡（第８次）・南方遺跡（第４次）・南方西台遺跡（第１次）南方上台遺跡 (第２次) 発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 289 集
114. 柳田博之　2003 『椚谷遺跡 (第 9･10 次)・南方遺跡（第５・６次）・南方西台遺跡（第２次）・行谷遺跡（第３次)』さいたま市遺跡調査会報告書第４集
115. 柳田博之　2005 『椚谷遺跡 (15 次)・南方遺跡（第９次)』さいたま市遺跡調査会報告書第 37 集
116. 柳田博之他　2009 『南方遺跡（第 10 次）・椚谷遺跡 (第 17 次)』さいたま市遺跡調査会報告書第 85 集
117. 柳田博之他　2014 『大古里遺跡 (第 28 地点)』さいたま市遺跡調査会報告書第 112 集
118. 柳田博之他　2015 『馬場小室山遺跡』さいたま市遺跡調査会報告書第 163 集
119. 柳田敏司　1976 『大古里遺跡発掘調査報告書』浦和市大古里遺跡調査会
120. 山形洋一　1986 『八幡耕地遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 17 集
121. 山形洋一　1988 『下加遺跡発掘調査報告』大宮市遺跡調査会報告第 21 集
122. 山形洋一　1988 『南中丸下高井遺跡発掘調査報告書』大宮市遺跡調査会報告第 23 集
123. 山形洋一　1991 『A-69 号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 31 集
124. 山形洋一　1994 『B-37 号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 46 集
125. 山形洋一　2002 『側ヶ谷戸貝塚第４次調査』さいたま市遺跡調査会報告書第９集

126. 山口康行　1987 『A-64 号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 18 集
127. 山口康行　1992 『指扇下戸遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 39 集
128. 山崎　武　1986 『鴻巣市遺跡群Ⅰ　生出塚遺跡（Ｂ・Ｃ地点）大間原遺跡 (3 次)』鴻巣市文化財調査報告第 1 集
129. 山崎　武　1985 『赤台遺跡』鴻巣市遺跡調査会報告書第 5 集
130. 山田尚友　2001 『北宿遺跡発掘調査報告書 (第 18 次・第 19 次)』浦和市遺跡調査会報告書第 293 集
131. 山本　禎　1985 『猿貝北・道上・新町口』埼玉県遺跡調査会報告第 52 集
132. 吉川國男　2001 『高井遺跡第 4 次・第 5 次・第 10 次・第 11 次発掘調査報告書』桶川市教育委員会
133. 吉田　稔　1995 『修理山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 158 集
134. 渡辺清志　2014 『諏訪野Ⅰ遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 410 集
135. 渡辺清志　2016 『諏訪野Ⅱ遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 421 集
136. 渡辺正人　1993 『氷川神社東遺跡・氷川神社遺跡・Ｂ－ 17 号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 42

第２表　遺跡出土品集成表（１）

市町村	遺跡名	出土地点	基端部幅	3cm下幅	3cm下厚さ	長さ	幅	厚さ	重量	石質	加曾利Ｅ式	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
上尾市	前戸崎遺跡	SK24				—	—	—	(12.0)	蛇紋岩	—				a				大部分欠損	103
上尾市	雨沼Ⅰ遺跡	SJ23				—	(4.8)	(2.5)	(115.0)	砂岩	前半期				a	丙	ⅠB		基部欠損	25
上尾市	雨沼Ⅰ遺跡	SJ8				—	(4.4)	(3.5)	(198.0)	砂岩	—	A	あ				ⅠB		刃部欠損	25
上尾市	雨沼Ⅰ遺跡	SJ11		4.2	1.2	5.6	4.2	1.2	40.0	石灰岩	前半期						ⅡC	局部磨製石斧？	完形	25
上尾市	柏座遺跡	SJ6				(2.47)	(3.57)	(1.17)	(39.0)	閃緑岩	—				a	丙			刃部のみ・破損品	102
上尾市	神明東遺跡	SJ2				(6.2)	(3.3)	(1.7)	(68.0)	粘板岩	後半期	B		ア					大部分欠損	73
上尾市	宮内Ⅱ遺跡	SJ2P12				(10.8)	4.8	(3.6)	(324.0)	緑泥岩	加曾利EⅡ・Ⅲ			ア		丙	ⅠB		刃部摩耗・基端部欠損	61
上尾市	宮内Ⅱ遺跡	SJ2P18				(11.7)	5.1	3.1	(320.0)	緑泥岩	加曾利EⅡ・Ⅲ			ア	a	甲	ⅠB		基部欠損	61
上尾市	袋Ⅰ遺跡	SJ2	1.8	3.6	2.85	14.6	5.2	3.3	414.0	閃緑岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠA		完形	62
上尾市	袋Ⅰ遺跡	SJ2	1.8	3.6	2.55	13.6	4.5	2.7	305.0	緑色凝灰岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠA		完形	62
上尾市	袋Ⅰ遺跡	SJ2				(9.2)	(3.6)	(2)	(96)	緑色凝灰岩	後半期							未成品？	大部分破損	62
上尾市	秩父山遺跡	SJ1				—	(4.6)	(2.5)	(32.0)	砂岩	前半期				a				刃部のみ	93
上尾市	秩父山遺跡	SJ2		1.65	0.9	7.6	2.3	1.1	30.0	硬質頁岩	前半期	B	あ		a	甲	ⅠB	局部磨製石斧？	刃部わずかに破損	93
上尾市	秩父山遺跡	SJ22				(1.9)	4.8	(2.85)	(155.0)	泥岩	後半期				a				基部欠損	93
伊奈町	戸崎前遺跡	SJ26		-	-	(4.10)	3.5	3.2	(63.32)	安山岩	加曾利EⅡ・Ⅲ	B							刃部欠損	56
伊奈町	戸崎前遺跡	SJ30				(12.45)	5.3	3.85	414.3	閃緑岩	後半期		あ			丙	ⅠB		基部欠損・刃部摩耗	56
伊奈町	戸崎前遺跡	SJ36				(12.85)	4.5	3.85	(375.88)	閃緑岩	後半期		あ			丙	ⅠB		基部欠損・刃部摩耗	56
伊奈町	戸崎前遺跡	SK272	2.1	3.9	2.55	(10.25)	4.5	2.5	(196.32	安山岩	後半期	A	あ		a	甲	ⅠA		刃部わずかに欠損	56
伊奈町	大山遺跡	SJ2				8.7	3.6	1.7	106.0	—	加曾利EⅡ・Ⅲ	A	あ		a	甲	ⅠA		完形	52
伊奈町	大山遺跡	SJ3				8.4	4.9	2.7	195.0	輝石安山岩	前半期		あ		a	乙	ⅠC	平面形長方形	基部欠損	52
伊奈町	原遺跡	SJ39		4.2	3	(9.25)	(3.25)	3	(271.18)	蛇紋岩	前半期	B	あ	ア					刃部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ43		4.35	1.95	7.65	3.9	2	106.92	砂岩	前半期	B	あ	ア	a	乙	ⅠC		完形	108
伊奈町	原遺跡	SJ5			-	(8.10)	(4.6)	(3.85)	(192.05)	砂岩	前半期	B		イ					刃部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13			-	(4.85)	(3.5)	(3)	(73.06)	砂岩	前半期	B		ア					刃部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13			-	(5.6)	(4)	(2.7)	(84.65)	砂岩	前半期	B		イ					刃部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13				(6.55)	(4.95)	(2.9)	(129.45)	砂岩	前半期			ア		丙			基部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13				(4.40)	5.25	(2.75)	(68.93)	安山岩	前半期			ア		甲			基部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ21				(5.8)	(4.9)	(3)	(84.57)	砂岩	前半期				a	丙			基部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ21				(4.55)	(4.45)	(2.4)	(72.05)	緑色岩	前半期								大部分欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13				(9.5)	(4.3)	(2)	(90.53)	粘板岩	前半期								大部分欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ43				(12.1)	(5)	(1.9)	(151.43)	緑色岩	前半期							未成品？	基部破損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13				(5.80)	3.6	1.4	(38.42)	砂岩	前半期							破損品？	基部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13				(8.15)	(4)	(1.45)	(64.88)	片岩	前半期							未成品？	基部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ13				(2.60)	(1.20)	(0.85)	(2.9)	ヒスイ	前半期			ア					大部分欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ5				(2.90)	(1.80)	0.55	(3.24)	蛇紋岩	前半期		あ			甲	ⅡA		小型・刃部欠損	108
伊奈町	原遺跡	SJ15				(2.4)	1	0.7	(2.67)	粘板岩	前半期			ア	b	乙	ⅡB		小型・基端部欠損	108
伊奈町	北遺跡	SJ68		3.2	2.2	(9.1)	(4.4)	(2.6)	(165.7)	緑色片岩	前半期	A	あ	ア			ⅠA		刃部欠損	55
伊奈町	北遺跡	SJ68				(3.3)	(3.3)	(2.0)	(18.5)	砂岩	前半期			ア	a	丙			大部分欠損	55
伊奈町	北遺跡	SJ4	3	3.8	2	10.7	4.5	2.4	201.3	緑色片岩	前半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠA	弱凹強凸刃?・偏刃	完形	55
伊奈町	北遺跡	SJ51									前半期			ウ	a	乙	ⅠC		基部破損	55
伊奈町	北遺跡	SJ48				(4.0)	(2.6)	(1.6)	(12.8)	蛇紋岩	前半期			ア	a				大部分欠損	55
伊奈町	北遺跡	SJ64				(9.8)	(3.6)	(2.7)	(130.9)	砂岩	前半期			イ					大部分欠損	55
伊奈町	北遺跡	SJ49	2.1	3	1.4	6.4	3.2	1.4	(44.1)	緑色片岩	前半期	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	偏刃	わずかに破損	55
伊奈町	北遺跡	SJ49	2.6	3.4	2.4	(10.3)	(4.2)	(3.0)	(191.1)	緑色片岩	前半期	A	あ	ア		甲	ⅠA		刃部欠損	55
伊奈町	北遺跡	SJ49				(10.0)	5.1	3	(230.4)	砂岩	前半期			ウ				未成品？	基部欠損・刃部破損	55
伊奈町	北遺跡	SJ19				(5.6)	5.8	(2.8)	(158.2)	砂岩	後半期			ア	a	甲	ⅠA		基部欠損	55
伊奈町	北遺跡	SJ34	2	3.5	2.5	(9.8)	(4.0)	2.7	(187.6)	砂岩	後半期	A	あ	ア			ⅠA		刃部欠損	55
伊奈町	薬師堂根遺跡	SJ27				(10.3)	4.6	2.4	(205.54)	緑色凝灰岩	後半期			ア	a	乙	ⅠB		基部欠損	105
伊奈町	薬師堂根遺跡	SJ22	1.8	3.6	2.1	10.5	4.6	2.5	(199.21)	緑色凝灰岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠA		わずかに刃部破損	105

第２表　遺跡出土品集成表（２）

市町村	遺跡名	出土地点	基端部幅	3㎝下幅	3㎝下厚さ	長さ	幅	厚さ	重量	石質	加曾利Ｅ式	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
伊奈町	志久遺跡	SK4	1.2	2.7	1.35	7.8	3	1.4	64.0	緑色砂岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠA		完形	71
岩槻市	黒谷田端前遺跡	SK31				5.1	2.5	1.3	29.0	大理石	—	A	あ		a	甲	ⅠA	弱凸強凸片刃？・小型	完形	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	SJ10				(4.2)	(4.5)	(1.6)	(39.0)	蛇紋岩	前半期								大部分欠損	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	SJ12	3.3	4.05	2.55	8.0	4.3	2.8	146.0	砂岩	前半期						ⅡC	未成品？	破損	107
岩槻市	上野遺跡	SJ6				(7.3)	(5.0)	(2.5)	(102.2)	輝石安山岩	—				a				大部分欠損	58
岩槻市	上野遺跡	SJ18				(8.2)	(4.5)	(1.0)	(49.9)	凝灰岩	前半期				a				大部分欠損	58
岩槻市	上野遺跡	SJ20				(7.2)	(5.0)	(1.6)	(93.4)	粘板岩	前半期								大部分欠損	58
岩槻市	上野遺跡	SJ20	1.8	3.45	—	(7.8)	(4.3)	(1.9)	(61.1)	粘板岩	前半期	A							基端部のみ	58
岩槻市	上野遺跡	SJ20				(4.8)	(4.7)	(0.8)	(20.4)	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ	前半期	A						側縁部に抉り	大部分欠損	58
岩槻市	上野遺跡	SJ31				(4.7)	(4.8)	(1.8)	(42.7)	粘板岩	前半期								大部分欠損	58
岩槻市	上野遺跡	SK14				(7.3)	3.7	1.9	(71.6)	玄武岩	—				a		ⅡA		基端部破損	58
岩槻市	上野遺跡	SK16				(5.0)	(2.7)	(1.0)	(17.3)	閃緑岩	中期				a		ⅡA		基部破損	58
岩槻市	西原遺跡	SJ16 覆土	2.9	4.5	2.4	10.75	4.8	2.4	—	凝灰岩	前半期	A	あ		a	甲	ⅠA		完形	110
岩槻市	西原遺跡	P25 覆土				—	—	—	—	砂岩	—				a	甲			基部欠損・刃部破損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ41 覆土				—	—	—	—	圭岩	—				a	乙			大部分欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ43 床直				—	—	—	—	緑色岩	—				a				大部分欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ35 覆土				—	—	—	—	凝灰岩	—				a				大部分欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ31 覆土		4	2	—	—	—	—	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ	前半期						ⅠC	未成品？	破損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ10 覆土				—	—	—	—	角閃片岩	前半期		い		a	甲		側縁部内湾	基部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	P38				—	—	—	—	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ	—				a				基部欠損・刃部破損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ25 覆土	2.3	3.6	2.8	—	—	—	—	砂岩	後半期	A	あ						刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ29 覆土			—	—	—	—	—	緑色岩	前半期	B	あ						刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	P26				—	—	—	—	緑色岩	—	A	あ						刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ7 覆土				—	—	—	—	緑色岩	—		あ						基端部・刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ31 覆土				—	—	—	—	緑色岩	前半期				a	丙	ⅠB		基部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	P16 覆土				—	—	—	—	緑色岩	—				a	丙	ⅠB		基部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ21 覆土				—	—	—	—	緑色岩	前半期		あ				ⅠB		基部・刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ40 東拡				—	—	—	—	緑色岩	—				a				基部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	SJ15				—	—	—	—	緑色岩	前半期				a			平刃	基部欠損	110
桶川市	高井遺跡	SJ5 覆土下				(10.4)	5.2	(1.8)	(141.8)	砂岩	—	B							半割・大部分欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ6				(15.5)	4.9	(3.8)	(427.7)	砂岩	前半期		あ	イ		丙	ⅠB		基部・刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ6		3.6	3.3	(14.4)	4.8	(3.9)	(421.9)	緑色岩	前半期	A	あ	イ		乙	ⅠB		刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ6				(14.2)	4.6	3.5	(363.4)	砂岩	前半期		あ			丙	ⅠB		基部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ6 覆土上				(11.5)	(4.0)	(3.9)	(285.6)	緑色片岩	前半期		あ			丙	ⅠB		基部・刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ6 覆土上				(3.7)	(2.8)	(2.2)	(25.7)	砂岩	前半期									132
桶川市	高井遺跡	SJ6 覆土下				(4.5)	(2.8)	(3.7)	(56.3)	砂岩	前半期								-	132
桶川市	高井遺跡	SJ19 覆土中				(7.2)	(3.4)	(1.5)	(54.0)	頁岩	前半期							未成品？	刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ19 覆土中				(5.9)	(3.9)	(2.0)	(66.0)	頁岩	前半期					乙			基部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ19 覆土中				(5.1)	(4.9)	(3.3)	(188.0)	安山岩	前半期								基部・刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ4 覆土下			—	(10.8)	(4.3)	(3.0)	(182.1)	緑色岩	前半期									132
桶川市	高井遺跡	SJ4				(7.6)	(4.7)	(3.9)	(230.9)	砂岩	前半期		あ						大部分欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ4 覆土上				(8.8)	3.8	2.2	(126.0)	緑泥片岩	前半期	A	あ					再利用	基端部・刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ4 覆土上				(9.6)	(3.7)	(2.3)	(143.4)	砂岩	前半期	B	あ					破損品？	基部・刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ4 覆土下				(7.9)	6.2	(3.3)	(224.9)	花崗岩	前半期								基部・刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ11				(10.1)	(5.1)	2.6	(182.8)	硬砂	前半期								刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ11				(10.4)	3.8	1.9	(117.0)	緑色岩	前半期								刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ11				(5.2)	(3.5)	(2.1)	(175.2)	砂岩	前半期	B						基端部に凹み	刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ11 覆土下				(6.7)	(4.6)	(3.4)	(54.6)	凝灰岩	前半期	B							刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ15 覆土下				(5.2)	(5.1)	(2.8)	(110.0)	砂岩	前半期							偏刃	基部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ15 覆土上				(8.0)	(3.5)	(2.5)	(79.0)	緑色岩	前半期	A	あ						刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ15				(9.3)	(6.1)	(3.5)	(300.1)	安山岩	前半期	B							刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	SJ12		4.8		(15.1)	4.9	3.8	(431.0)	砂岩	前半期	B	あ	ア		丙	ⅠB		刃部欠損	31
桶川市	高井遺跡	SJ5 覆土			—	(11.2)	(4.1)	(2.7)	(182.0)	砂岩	前半期	B		ア					刃部欠損	31
桶川市	高井遺跡	SJ5 覆土				(11.2)	(3.5)	(1.9)	(98.0)	砂岩	前半期							未成品？	大部分破損	31
桶川市	高井遺跡	SJ5 覆土				(8.1)	(5.0)	(4.1)	(165.0)	砂岩	前半期			ウ					大部分破損	31
桶川市	高井遺跡	SJ8 内	1.6	3		7.9	4.1	1.8	105.0	緑色岩	後半期	A	あ	ア		甲	ⅠA	小型	完形	31
桶川市	高井遺跡	SJ2		3.05	1.5	10.9	3.3	1.5	(100.0)	砂岩	前半期						ⅠC	局部磨製石斧？	わずかに破損	99
桶川市	高井北遺跡	SJ6				—	—	—	—	—	前半期								基部欠損	38
桶川市	諏訪野遺跡	SJ1				(15.0)	4.4	3.6	(175.8)	砂岩	前半期		あ	ア	a	乙	ⅠB		基部欠損	134
桶川市	諏訪野遺跡	SJ6	2.85	3.9	2.7	(6.3)	(4.2)	(2.8)	(99.83)	安山岩	前半期	A	あ	ア					刃部欠損	134
桶川市	諏訪野遺跡	SJ6		3.75	2.1	(7.3)	(4.5)	(2.2)	(118.3)	安山岩	前半期	B	あ	ア					刃部欠損	134
桶川市	諏訪野遺跡	SJ7	2.85	3.9	2.7	(8.0)	3.1	(3.3)	(163.35)	砂岩	前半期	A	あ	ア			ⅠB		刃部欠損	134
桶川市	諏訪野遺跡	SJ8	1.35	3.3	2.4	(12.0)	(4.3)	(2.8)	(251.55)	砂岩	前半期	A	あ	ア			ⅠB	再利用		134
桶川市	諏訪野遺跡	SJ47				(8.1)	(3.9)	(2.3)	(109.3)	緑色岩	前半期			ア			ⅠC	破損品？	刃部欠損	134
桶川市	諏訪野遺跡	SJ48				(3.9)	(5.3)	(3.2)	(64.0)	砂岩	前半期			イ	a				刃部のみ	135
桶川市	諏訪野遺跡	SJ58				(5.8)	3.5	(1.45)	(45.8)	緑色岩	前半期			イ	a	甲		小型	基部欠損	135
桶川市	諏訪野遺跡	SJ59		3.75	3	(13.4)	4.3	3.4	(331.8)	緑色岩	前半期	B	あ	ア		丙	ⅠB	再利用	刃部欠損	135
桶川市	諏訪野遺跡	SJ66				(13.6)	4.5	3.5	(364.6)	安山岩	前半期			イ	a	丙	ⅠB	再加工	基部欠損	135
桶川市	堀ノ内遺跡	SJ3	0.6	1.73	0.75	4.8	1.9	0.8	10.9	凝灰岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅡA		完形	32
桶川市	堀ノ内遺跡	SJ4	1.05	1.5	0.82	4.5	1.6	0.9	11.5	凝灰岩	後半期	A	あ	ア	a	丙	ⅡB		わずかに刃部破損	32
春日部市	竹之下遺跡	SJ9	2.7	3.83	2.48	11.1	4.6	2.5	—	凝灰岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠA	成形粗い	完形	54

第２表　遺跡出土品集成表（３）

市町村	遺跡名	出土地点	基端部幅	3cm下幅	3cm下厚さ	長さ	幅	厚さ	重量	石質	加曾利Ｅ式	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
春日部市	坊荒地遺跡	SJ7		3.6	2.4	7.5	4.2	2.5	—	砂岩	前半期			ウ			ⅡＣ		刃部一部破損	88
春日部市	花積内谷耕地遺跡	SJ4	2.79	4.34	2.48	11.7	5.3	2.6	—	凝灰岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ	成形粗い	完形	53
春日部市	花積内谷耕地遺跡	SJ4	2.48	3.41	2.17	10.3	4.2	1.9	—	凝灰岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ	成形粗い	完形	53
騎西町	道上遺跡	SJ1	2.4	4.35	2.85	11.55	5.4	3	—	蛇紋岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ	刃部再成形	完形	131
北本市	上手遺跡	SJ1	2.55	4.65	3	—	—	—	—	硬質砂岩	後半期	A	あ	ア			ⅠＡ		刃部欠損	52
鴻巣市	赤台遺跡	SJ6	1.8	3	2.1	(8.0)	(3.3)	2.3	(95.0)	—	前半期	A							刃部欠損	129
白岡町	本田下遺跡	SJ1B				11.4	5.1	2.8	—	—	—	A	あ			甲	ⅠＡ	被熱	刃部破損	39
白岡町	本田下遺跡	SJ1B				3.4	1.3	0.6	—	蛇紋岩	—	A	あ			乙	ⅡＡ	垂飾？・小型	完形	39
白岡町	鶴巻遺跡	SJ3	1.65	3	1.65	—	—	—	—	緑色凝灰岩	前半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ	偏刃・小型・再利用		106
白岡町	鶴巻遺跡	SJ3		3.45	2.55	10.8	4.2	2.85	—	緑色凝灰岩	前半期	B	あ	ア	a	甲	ⅠＣ	弱凸強凸片刃？	刃部破損	106
白岡町	山遺跡	SJ2				(6.7)	(3.1)	(1.7)	(60.0)	凝灰岩	加曾利ＥⅡ・Ⅲ		あ	ア					基端部破損・刃部欠損	42
白岡町	山遺跡	SJ3	1.5	3.9	2.25	10.4	5.4	2.4	241.0	蛇紋岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ	基端部狭い	完形	42
蓮田市	ささら遺跡	SK5 覆土				(3.4)	(4.3)	(3.3)	(79.0)	中粒砂岩	—	B							基端部のみ	95
蓮田市	ささら遺跡	SK7				(6.2)	(5.6)	(3.3)	(169.5)	黒色片岩	—	A		ア					基端部のみ	95
蓮田市	ささら遺跡	SJ11	1.5	2.85	1.5	5.6	(3.7)	1.5	(62.4)	蛇紋岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅡＡ	小型	刃部一部破損	83
蓮田市	馬込八番遺跡	SJ4				(9.0)	6.4	(4.0)	(380.0)	安山岩	加曾利ＥⅡ・Ⅲ			イ	a	甲			基部欠損	85
蓮田市	馬込八番遺跡	SJ8				(8.1)	(8.6)	(3.4)	(370.0)	砂岩	前半期	A		ア					基部・刃部欠損	85
蓮田市	馬込八番遺跡	SJ8				(8.5)	(5.8)	(3.0)	(270.0)	砂岩	前半期			ウ					大部分欠損	85
蓮田市	宿下遺跡	SJ39				(2.7)	(4.7)	(1.7)	(27.4)	砂岩	前半期				a				刃部のみ	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ41				(8.0)	(4.3)	(2.7)	(146.0)	砂岩	前半期		あ	ア	a	甲	ⅠＢ		基部欠損・刃部破損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ41				(7.2)	(5.5)	(1.8)	(103.2)	輝緑凝灰岩	前半期							破損品・再利用	基部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ41				(4.1)	(4.7)	(1.8)	(42.6)	礫岩	前半期			ア	a				刃部のみ	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ45	2.4	4.05	2.1	(10.0)	(4.8)	2.3	(177.2)	輝石安山岩	後半期	A	あ	ア		甲	ⅠＡ		刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ47				(5.2)	4.6	(2.1)	(54.4)	砂岩	前半期				a			偏刃	基部欠損・刃部破損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ49				10.8	4	1.5	(92.4)	緑色凝灰岩	前半期	A		ウ	a	甲	ⅠＣ		基部破損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ49	2.4	4.05	2.4	11.6	5	2.7	237.8	砂岩	前半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ		完形	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ49	1.05	1.65	1.2	6.5	1.7	1.1	26.4	細粒凝灰岩	前半期	A	あ	ア	a	乙	ⅡＢ	方柱状	完形	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ52				(5.8)	(5.0)	(2.8)	(124.6)	砂岩	前半期			ア	a				基部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ52		3	2.4	(7.4)	(3.8)	(2.8)	(115.8)	砂岩	前半期	B	あ	イ					刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ53		2	0.8	4.8	2	0.8	13.2	硬質砂岩	前半期	B	あ	ア	a	甲	ⅠＡ	小型	完形	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ71				(9.9)	(5.2)	(3.2)	(307.8)	砂岩	前半期			ア				再利用	基部・刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ71				(9.3)	5.9	(3.2)	(240.6)	輝緑凝灰岩	前半期			ウ					基部欠損・刃部摩耗	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ73				(7.6)	(6.5)	(3.6)	(256.4)	砂岩	前半期			ア					基部・刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ83				(8.3)	(1.7)	(2.1)	(43.6)	砂岩	前半期								大部分欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	SJ13				(6.5)	4.2	1.8	(94.8)	砂岩	前半期			ア	a	甲	ⅠＡ		基部欠損	82
蓮田市	天神前遺跡	SJ27				(6.4)	(3.5)	(1.3)	(36.8)	砂岩	—			ウ					基部欠損・？離	85
蓮田市	天神前遺跡	SJ27				10.7	3.9	1.8	119.8	緑雲母片岩	—	B		ウ			ⅠＣ	未成品？	完形	85
蓮田市	天神前遺跡	SJ27				(11.1)	(3.8)	2.8	(181.2)	砂岩	—	B	あ	ア			ⅠＢ		刃部欠損	85
蓮田市	天神前遺跡	SJ10				(10.0)	(4.5)	(2.0)	(132.6)	緑色凝灰岩	—	B		ウ					刃部欠損	80
蓮田市	天神前遺跡	SJ4		2.7	1.95	(5.8)	(4.1)	(2.4)	(74.8)	輝緑凝灰岩	前半期	B	あ	イ					刃部欠損	80
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	SJ5		5.25	2.7	14.63	6.34	3.48	550.0	凝灰岩	前半期	B	あ	ア	b	丙	ⅠＣ	平面形不定形	刃部破損	67
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	SJ9				(6.09)	(3.55)	(1.6)	(46.3)	細粒砂岩	前半期							未成品？・小型	剥離	67
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	SJ8				6.2	4.65	0.9	69.8	黒色頁岩	前半期								—	125
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	SJ8				7.8	5.0	1.15	91.9	砂岩	前半期								—	125
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	SJ8				6.1	5.75	1.0	98.1	片岩	前半期								—	125
大宮市	下加遺跡	SJ12				(9.2)	5.4	3.3	(261.0)	砂岩	中期			ア	a	甲	ⅠＢ	若干偏刃	基部欠損	121
大宮市	下加遺跡	SJ23				(6.8)	(4.2)	(2.3)	(100.0)	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ	中期	A	あ						刃部欠損	121
大宮市	下加遺跡	SJ46				(7.4)	(4.9)	(2.6)	(174.8)	凝灰岩	後半期			ア		甲		再加工？	基部欠損・刃部摩耗	121
大宮市	八幡耕地遺跡	SJ10		3.3	2.55	(8.1)	(3.9)	(2.9)	(135.0)	緑色凝灰岩	前半期	B		イ					刃部欠損	120
大宮市	南中丸下高井遺跡	SJ2				7.34	3.72	2.7	118.0	蛇紋岩	前半期								—	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	SJ3	4.05	4.8	2.7	13.14	5.73	2.5	335.8	砂岩	前半期	A	あ	ア		甲	ⅠＣ		刃部摩耗	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	SJ11				(4.93)	4.92	(1.7)	(72.5)	凝灰岩	前半期		あ	ア	a	甲			基部破損	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	SJ21		4.2	2.5	9.01	4.72	2.68	(198.5)	閃緑岩	前半期		あ	ア		丙	ⅠＣ		基端部・刃部わずかに破損	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	SJ21				4.03	4.57	2.0	48.0	安山岩	前半期			ア	a				基部欠損	122
大宮市	A-64 号遺跡	SK23				(10.0)	6.0	3.0	(335.0)	蛇紋岩	加曾利Ｅ式期		あ	ア	a	甲	ⅠＡ		基部欠損	126
浦和市	会ノ谷遺跡	SJ9				(5.6)	3.6	1.5	(60.8)	砂岩	後半期		あ	ア	a	甲		若干偏刃	基端部欠損	111
浦和市	会ノ谷遺跡	SJ9				(3.7)	(5.6)	(2.4)	(66.5)	砂岩	後半期			ア	a	丙			基部欠損	111

第２表　遺跡出土品集成表（４）

市町村	遺跡名	出土地点	基端部幅	3cm下幅	3cm下厚さ	長さ	幅	厚さ	重量	石質	加曾利Ｅ式	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
浦和市	会ノ谷遺跡	SJ20	1.6	3.1	1.3	6.6	3.6	—	—	—	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅡＡ		刃部一部破損	18
浦和市	井沼方遺跡	SJ38	2.4	4.5	2.7	14.2	6.2	3	492.5	蛇紋岩	後半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ		完形	21
浦和市	井沼方遺跡	SJ74		3.15	1.5	5.6	3.4	1.4	46.1	蛇紋岩	前半期	B	あ	ア	a	甲		Ⅳ類に近い・小型	完形	45
浦和市	大北遺跡	SJ2	1.5	3	1.6	6.2	3.4	1.3	—	蛇紋岩	前半期	A	あ	ア	a	甲	ⅡＡ	小型	完形	50
浦和市	大北遺跡	SJ2		2.4		6.8	4.4	2.5	—	蛇紋岩	前半期	B	あ	ア	a	乙	ⅡＣ		完形	50
浦和市	大間木内谷遺跡	SK3	1.875	4.125	2.75	—	4.5	2.6	—	緑泥片岩	加曾利Ｅ式期	A	あ	ア			ⅠＡ		刃部欠損	65
浦和市	大古里遺跡	SK1				6.8	2.7	0.9	29.04	頁岩	—	B	あ	ア	b	乙	ⅡＡ		完形	117
浦和市	椚谷遺跡	Pit156				(7.5)	4.7	(3.4)	(184.3)	蛇紋岩	—			イ	a				基部欠損・刃部摩耗	112
浦和市	椚谷遺跡	SJ15		2.8	1.3	(10.3)	3.2	(2.0)	(9.7)	—	前半期	B	あ	ア		丙	ⅠＢ	磨製石斧？	刃部欠損	44
浦和市	椚谷遺跡	SJ80	1.2	3.9	2.7	12.4	5.2	3	325.4	輝緑凝灰岩	前半期	A	あ	ア	a	甲	ⅠＡ		完形	115
浦和市	椚谷遺跡	SJ81				(3.2)	(3.6)	(2.5)	(35.5)	輝緑凝灰岩	前半期		あ	ア					基端部のみ	115
浦和市	椚谷遺跡	SJ81				(8.4)	(4.3)	(2.5)	(122.4)	輝緑凝灰岩	前半期				a				半割・基部欠損・刃部破損	115
浦和市	椚谷遺跡	SJ119	2.4	4.2	2.25	(4.7)	(4.5)	(2.4)	(71.18)	輝緑凝灰岩	前半期	A	あ	ア			ⅠＡ		刃部欠損	116
浦和市	馬場小室山遺跡	SK24				—	—	—	—	細粒砂岩	—		あ	ア	a	甲	ⅠＡ		基部欠損	4
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ3				(8.0)	(6.0)	—	—	—	前半期	B						再利用	刃部欠損	6
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ3				(8.7)	4.2	—	—	—	前半期		あ		a	甲	ⅠＣ		基部欠損	6
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ24				(6.7)	(4.0)	(2.8)	(96.0)	緑泥岩	前半期	A	あ	ア					基端部破損・刃部欠損	11
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ34	2.1	3.9	2.25	—	—	—	(300.0)	安山岩	加曾利Ｅ式期	A	あ	ア	a	丙	ⅠＡに近い	成形粗い	完形	16
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ34				—	—	—	(360.0)	玄武岩	加曾利Ｅ式期			イ	a	丙	ⅠＢ		基部欠損	16
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ29.30				—	—	—	—	—	前半期			ア	a				基部欠損	14
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ7				(4.1)	(2.9)	(1.2)	(29.83)	輝緑凝灰岩	中期中葉	B	あ	ア					刃部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ12				(6.0)	(5.0)	(1.9)	(70.38)	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ	中期中葉			ア	a				基部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ12 南 壁際下層				5.9	3.6	1.3	49.8	蛇紋岩	中期中葉	A	あ	ア	a	甲	ⅡＡ		完形	118
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ12 上層				(7.7)	(4.1)	(1.5)	(73.34)	輝緑凝灰岩	中期中葉			ア	a	甲	ⅡＡ	被熱赤化	基部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ14 中層	0.9	2.25	0.6	3.2	2.2	0.8	13.1	蛇紋岩	前半期	A	あ	ア	a	甲	ⅡＡ	小型	完形	118
浦和市	馬場小室山遺跡	SJ26				(2.9)	(2.3)	(0.9)	(8.2)	蛇紋岩	前半期	A		ア				小型	刃部欠損	118
浦和市	細野北遺跡	SJ2		4	3	—	—	—	—	—	後半期	B	あ	ア				基部再加工	刃部欠損	91
浦和市	本杢遺跡	SJ16				(7.4)	4.8	(2.7)	(182.0)	蛇紋岩	前半期			ア	a	甲			基部欠損	23
浦和市	本杢遺跡	第１号竪穴状遺構				(5.9)	3.2	0.8	(21.7)	—	加曾利ＥⅡ・Ⅲ		あ	ア				小型	基端部・刃部欠損	69
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SJ26				11.75	5.1	3.5	283.3	粘板岩	後半期		あ	ア				分厚い	基部刃部欠損・？	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SJ90	2.7	4.05	2.4	11.2	5.3	2.8	284.7	角閃石	後半期	A	あ	ア		甲	ⅠＡ		刃部わずかに欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SJ41	1.35	2.25	1.05	(4.75)	2.55	1.0	(19.7)	角閃石	後半期	A	あ	ア		甲	ⅡＡ		刃部わずかに欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	ＳＪ１０９・110				(11.6)	5.4	(3.6)	(367.6)	角閃石	後半期		あ	ア	a	甲		再加工	基部欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SJ48B	2.1	4.35	2.85	(14.6)	6.4	3.5	(603.3)	ヒスイ輝石岩	後半期	A	あ	ア			ⅠＡ		刃部欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SJ98				(2.35)	(2.15)	(7.5)	(4.6)	粘板岩	後半期	A	あ	ア			ⅡＡ	小型	刃部欠損	92

第３表　遺構外出土品集成表（１）

市町村	遺跡名	出土地点	長さ	幅	厚さ	重量	石質	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
上尾市	氷川遺跡	表土層	—	3.9	(1.0)	(21.0)	粘板岩				a				刃部のみ	94
上尾市	氷川遺跡	表土層	—	(5.0)	(2.8)	(112.0)	砂岩				a			弱凸強凸片刃？	基部欠損・刃部破損	94
上尾市	堀口遺跡	B-5　表土	12.1	4.5	2.4	(178.0)	緑泥岩	B	あ	イ	a	丙	ⅠＢ	断面凸レンズ型	基端部わずかに破損	59
上尾市	中妻三丁目遺跡	D-2	(8.1)	4.7	2.3	(155.5)	硬質砂岩	A	あ	ア		甲	ⅠＡ		刃部欠損	97
上尾市	中妻三丁目遺跡	E-2	(3.4)	(4.2)	(2.3)	(50.6)	安山岩	A	あ	ア					刃部欠損	97
上尾市	在家遺跡	I-10 表土層	(3.8)	(3.7)	(2.1)	(41.0)	砂岩		あ	ウ					基端部・刃部欠損	26
上尾市	在家遺跡	C-17 表土層	(4.6)	(4.7)	(1.4)	(36.0)	粘板岩								大部分欠損	26
上尾市	在家遺跡	I-5 表土層	(8.8)	(6.1)	(2.3)	(134.0)	粘板岩							磨製石斧？		26
上尾市	在家遺跡	K-13 表土層	(6.4)	(6.5)	(1.7)	(82.0)	粘板岩							磨製石斧？		26
上尾市	在家遺跡	表土層	(5.5)	(0.7)	(1.6)	(69.0)	砂岩								大部分欠損	26
上尾市	在家遺跡	E-17 表土層	(6.3)	(3.9)	(1.4)	(41.0)	片麻岩							局部磨製石斧？	刃部のみ	26
伊奈町	戸崎前遺跡	表採	(5.6)	(4.7)	(2.55)	(84.02)	角閃石								基端部破損・刃部欠損	56

第３表　遺構外出土品集成表（２）

市町村	遺跡名	出土地点	長さ	幅	厚さ	重量	石質	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
伊奈町	戸崎前遺跡	BB-36	(8.35)	6.2	(2.9)	(295.96)	蛇紋岩		あ		a	甲	ⅠA		基部欠損	56
伊奈町	戸崎前遺跡	表採	(11.4)	5.5	2.3	(227.06)	安山岩	B	あ		a	甲	ⅠA	弱凸強凸片刃？・偏刃	刃部破損	56
伊奈町	戸崎前遺跡	SD-49	(7.40)	4.7	3.25	(102.51)	砂岩					丙		刃部加工	基部欠損	56
伊奈町	戸崎前遺跡	SD-41	5.0	3.4	1.2	40.87	蛇紋岩	A	あ		a	丙	ⅡA	平刃・小型	完形	56
伊奈町	戸崎前遺跡	SD-35	(6.70)	(4.5)	(1.9)	(121.83)	安山岩								刃部欠損	56
伊奈町	大山遺跡	A区	—	—	—	(60.5)	輝緑凝灰岩			イ					基部・刃部欠損	84
伊奈町	大山遺跡	A区	—	(3.3)	(2.0)	(68.0)	泥岩	B		イ					刃部欠損	84
伊奈町	大山遺跡	A区	(6.7)	(3.2)	(0.9)	(27.0)	粘板岩	B						非常に薄い	刃部欠損	84
伊奈町	久保山遺跡	8号溝	(5.1)	5	(1.6)	(79.8)	蛇紋岩			ア	a	乙			基部欠損	66
伊奈町	久保山遺跡	8号溝	(5.0)	4.7	1.9	(61.4)	砂岩			ア	a	甲		偏刃	基部欠損	66
伊奈町	久保山遺跡	1号溝	(11.4)	3.2	1.7	(105.2)	緑色片岩		あ	イ		丙	ⅠB		基端部・刃部破損	66
伊奈町	久保山遺跡	表採	(4.2)	(2.3)	1.2	(19.8)	砂岩	A	あ	イ				小型	刃部欠損	66
伊奈町	原遺跡	AA-27	3.8	1.9	0.9	10.39	蛇紋岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	強凸弱凸刃・小型	完形	108
伊奈町	原遺跡	AK-13-68	(5.20)	(3.15)	(2.0)	(41.45)	砂岩	A		ア			ⅡA		刃部欠損	108
伊奈町	志久遺跡	表採	(2.4)	(4.0	(1.4)	(20.0)	緑泥岩				a			弱凸強凸片刃？	大部分欠損	71
岩槻市	黒谷田端前遺跡	包含層	13.6	6.6	2.5	365.0	砂岩	B	あ		a	甲	ⅠC	ⅠA類に近い	完形	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	27区	6.6	3.2	1.6	49.0	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ	A	あ		a	甲	ⅡA	小型	完形	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	13区	6.2	3.6	1.2	30.0	硬砂岩	B	あ		b	丙		片刃？・小型	完形	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	包含層	(3.5)	2.7	1.6	(17.0)	不明				a	乙	ⅡA	小型	基部欠損	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	7区	(7.3)	(5.2)	(2.4)	(174.0)	蛇紋岩				a	丙		弱凸強凸片刃？	基部欠損	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	包含層	(5.4)	(4.5)	(3.8)	(102.0)	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ				a				大部分欠損	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	包含層	(3.8)	(3.6)	(1.8)	(37.0)	緑泥片岩	B							基端部のみ	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	表採	(4.1)	(4.0)	(1.9)	(42.0)	蛇紋岩	A							基端部のみ	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	12区	(6.8)	(4.0)	(2.3)	(96.0)	硬砂岩	A							刃部欠損	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	表採	(6.6	(4.5	(3.5	(146.0)	硬砂岩	A	あ						刃部欠損	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	2区	(6.5)	(3.9)	(2.2)	—	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ							磨製石斧？	大部分欠損	107
岩槻市	黒谷田端前遺跡	包含層	(7.0)	(4.8)	(1.5)	(56.0)	砂岩	A							刃部欠損	107
岩槻市	上野遺跡	遺構外	(6.0)	(3.4)	(1.8)	(51.0)	チャート	A	あ			甲	ⅡA	小型	刃部欠損	58
岩槻市	上野遺跡	遺構外	(11.5)	(4.9)	(3.5)	(293.5)	凝灰岩				a	丙	ⅠB		基部欠損	58
岩槻市	西原遺跡	34H	—	—	—	—	砂岩								大部分欠損	110
岩槻市	西原遺跡	38J	—	—	—	—	緑色岩	A	あ				ⅡC		破損	110
岩槻市	西原遺跡	29H	—	—	—	—	緑色岩		あ				ⅠB		基端部破損・刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	28E	—	—	—	—	緑色岩	B	あ						刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	48I	—	—	—	—	緑色岩	A	あ			丙	ⅠB		刃部破損	110
岩槻市	西原遺跡	24E	—	—	—	—	閃緑岩	A	あ		a	甲		ⅠA類に近い・分厚い	刃部破損	110
岩槻市	西原遺跡	49F	—	—	—	—	砂岩				a	丙			基端部破損・刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	表採	—	—	—	—	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ		あ		a	甲	ⅡA	強凸弱凸刃	刃部欠損	110
岩槻市	西原遺跡	溝	—	—	—	—	凝灰岩				a				基部欠損	110
桶川市	高井遺跡	E11	—	—	—	—	—	A		ア		丙	ⅠB		基端部破損・刃部欠損	98
桶川市	高井遺跡	調査区	(9.1)	(4.8)	(3.4)	(222.8)	砂岩								刃部欠損	132
桶川市	高井遺跡	調査区	(4.1)	(2.9)	(2.3)	(37.5)	緑色岩									132
桶川市	高井遺跡	G-5	12.5	3.4	1.7	135.0	緑色岩	A	あ	ア		丙	ⅠB		完形	31
桶川市	高井遺跡	H-13	(6.9)	(3.3)	(1.4)	(56.0)	花崗岩質砂		あ	ア		甲		片刃？	基部・刃部欠損	31
桶川市	高井遺跡	H-7	(2.8)	2	1.6	(10.1)	砂岩				a	乙	ⅡB	弱凸強凸片刃？・偏刃・小型	小型・基部欠損	31
桶川市	高井遺跡	G-13	(5.5)	(4.8)	(3.1)	(148.0)	砂岩(細砂)								基部・刃部欠損	31
桶川市	狐塚遺跡	確認面直上	(11.8)	(4.2)	(3.4)	(204.8)	凝灰岩	A	あ	イ			ⅠB		刃部欠損	104
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	(10.8)	3.7	2.2	(153.4)	緑色岩		あ	ア	a	丙	ⅠB		基部欠損	135
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	(8.0)	4.6	(1.8)	(87.87)	粘板岩								破損品	135
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	(8.2)	(5.0)	(3.1)	(135.3)	シルト岩			ア					基部欠損・刃部破損	135
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	(9.9)	(5.4)	(3.0)	(277.2)	緑色岩			イ					基部・刃部欠損	135
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	—	—	—	—	—	A	あ	ウ					刃部欠損	135
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	(8.1)	(4.0)	(2.7)	(109.44)	蛇紋岩	B	あ	イ					刃部欠損	135
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	(8.0)	(5.3)	(4.4)	(337.94)	礫岩			イ					基部・刃部欠損	135
桶川市	諏訪野遺跡	グリッド	(8.0)	(5.2)	(2.2)	(134.17)	シルト岩			ウ					基部欠損・刃部破損	135
春日部市	竹之下遺跡	その他の遺構	(5.5)	4.6	(2.0)	—	凝灰岩			ア	a	甲	ⅠA		基部欠損・刃部破損	54
春日部市	坊荒句北遺跡	F-8-3	(9.3)	5.5	3.1	—	砂岩		あ	ア		乙			刃部摩耗・基部欠損	88
春日部市	坊荒句北遺跡	C-5-16	(7.5)	(4.5)	(3.0)	—	砂岩							被熱	大部分欠損	88
春日部市	花積貝塚	A-4	(5.2)	(3.8)	(3.1)	(83.3)	緑泥片岩	B		イ				被熱・スス	刃部欠損	109
春日部市	花積貝塚	—	—	—	—	—	—				a				基部欠損	70
春日部市	花積貝塚	—	—	—	—	—	—				a				基部欠損	70
春日部市	花積貝塚	—	—	—	—	—	—				a	乙	ⅠB		基部欠損	70
春日部市	花積貝塚	—	—	—	—	—	—	B	あ	イ			ⅠB		刃部欠損	70
春日部市	花積貝塚	—	—	—	—	—	—	A		ア					刃部欠損	70
春日部市	花積貝塚	—	—	—	—	—	—	A	あ	イ			ⅠB		刃部欠損	70
春日部市	花積貝塚	—	—	—	—	—	—		あ	ア		丙	ⅠB		基端部欠損・刃部破損	70
久喜市	足利遺跡	表採	(6.8)	5.2	(2.3)	(115.0)	砂岩				a			再加工	刃部のみ	72
久喜市	足利遺跡	11T	(7.2)	4.0	(1.5)	(66.0)	砂岩							局部磨製石斧？	基部欠損	72
久喜市	足利遺跡	14T	(3.6)	5.0	(2.2)	(53.0)	蛇紋岩			ア	a				基部欠損	72
久喜市	足利遺跡	11T	(4.9)	4.4	(2.1)	(55.0)	砂岩			ウ					基部欠損	72
騎西町	修理山遺跡	G-23	(10.2)	6.3	(3.4)	(336.3)	砂岩			ア	a	乙			基部欠損	133
騎西町	修理山遺跡	G-23	(4.6)	(4.1)	(2.5)	(60.1)	硬質砂岩	A	あ	ア					刃部欠損	133
騎西町	修理山遺跡	H-22	5.8	(2.8)	1.3	(33.5)	蛇紋岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	直刃・小型	刃部わずかに破損	133
騎西町	修理山遺跡	H-22	(5.3)	(2.8)	1.3	(32.5)	蛇紋岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	小型	刃部わずかに破損	133
騎西町	萩原遺跡	—	(3.0)	(3.2)	(1.4)	(16.8)	珪石凝灰岩	A		ア					基部のみ	68
騎西町	萩原遺跡	F区	(5.2)	5.7	(2.8)	(158.2)	ﾏｲｸﾛﾀﾞｲｵﾗｲﾄ			ア	a	甲		強凸弱凸刃	基部欠損	68

第３表　遺構外出土品集成表（３）

市町村	遺跡名	出土地点	長さ	幅	厚さ	重量	石質	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
騎西町	萩原遺跡	—	(3.6)	(3.0)	(1.6)	(32.4)	砂岩								大部分破損	68
騎西町	萩原遺跡	A 区	(6.0)	(3.5)	3.5	(93.3)	玄武岩			ア					大部分破損	68
北本市	上手遺跡	E4	—	—	—	—	硬質砂岩		あ		a	甲	ⅠA		基部欠損・刃部破損	52
北本市	上手遺跡	D4	—	—	—	—	不明				a				大部分欠損	52
北本市	提灯木山遺跡	19-03Gr	—	(8.3)	(3.0)	(428.0)	凝灰岩	A	い	イ				着装痕？	刃部欠損	51
北本市	中井遺跡	グリッド	(11.65)	5.45	2.8	(327.0)	緑色岩		あ	ア	a	乙		ⅠA 類に近い	基端部破損	30
鴻巣市	大間原遺跡	表採	(11.2)	5	3.3	(300.0)	緑色凝灰岩		あ					裏面敲打痕残す	基端部欠損・刃部摩耗	128
鴻巣市	大間原遺跡	表土層	9.2	5.6	1.7	(122.0)	安山岩							局部磨製石斧？	剥離多い	128
鴻巣市	大間原遺跡	表土層	(9.5)	(4.5)	(3.8)	(175.0)	緑色凝灰岩	B	あ						刃部欠損	128
鴻巣市	中三谷遺跡	J-16 溝 1	(12.7)	7.1	2.7	(474.0)	緑泥片岩		い	イ		乙	ⅠC		基部欠損	88
白岡町	皿沼遺跡	7tre	—	—	—	(40.7)	砂岩	B		イ					基端部のみ	1
白岡町	タタラ山遺跡	寄贈資料	7.7	4.9	2.3	—	緑色凝灰岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA		完形	40
白岡町	タタラ山遺跡	D07	(4.14)	(4.06)	(3.14)	(60.1)	閃緑岩	B							基端部のみ	41
白岡町	タタラ山遺跡	—	(7.43)	(5.22)	(2.8)	(167.1)	安山岩	A							刃部欠損	41
白岡町	タタラ山遺跡	—	(5.4)	(4.68)	(2.06)	(62.2)	蛇紋岩	B							基端部のみ	41
白岡町	タタラ山遺跡	試掘	(4.85)	(5.16)	(4.14)	(115.8)	閃緑岩	A							刃部欠損	41
白岡町	タタラ山遺跡	D10	(7.93)	(4.72)	(1.9)	(100.5)	蛇紋岩		あ						基部欠損・刃部破損	41
白岡町	タタラ山遺跡	E05	(5.6)	(4.97)	(3.01)	(101.7)	閃緑岩								基部欠損・刃部破損	41
白岡町	タタラ山遺跡	—	(9.44)	(6.32)	(2.44)	(206.3)	緑色片岩		あ						基部・刃部欠損	41
蓮田市	ささら遺跡	Ⅱ区 1A 表土	—	3.0	(1.3)	(18.0)	砂岩		あ	ア	a	甲	ⅡA		基部欠損	101
蓮田市	ささら遺跡	Ⅳ区表採	—	3.2	1.4	(33.0)	凝灰岩			イ	a			弱凸強凸片刃？・偏刃	基部欠損	101
蓮田市	ささら遺跡	Ⅳ区 3 号周堀内	—	(4.05)	(1.9)	(41.0)	砂岩	B		イ					基端部のみ	101
蓮田市	ささら遺跡	Ⅲ区表採	—	5.85	(2.35)	(60.0)	砂岩			ア	a				基部欠損	101
蓮田市	ささら遺跡	41B	14.6	7	3.4	495.0	緑色片岩	B	い	イ	a			基部のみ細身	完形	95
蓮田市	ささら遺跡	110K	10.0	4.6	2.4	151.9	中粒砂岩	B	あ	ウ		甲	ⅠC	未成品？	完形	95
蓮田市	ささら遺跡	16E	(14.6)	7.5	3.6	(667.0)	緑色片岩		い	イ	a	乙	ⅠC		基端部破損	95
蓮田市	ささら遺跡	17J	(5.7)	(4.0)	(3.9)	(97.2)	黒色片岩	A		ア					刃部破損	95
蓮田市	ささら遺跡	11C	(3.2)	(3.2)	(1.9)	(27.1)	細粒砂岩	A		ア					基端部のみ	95
蓮田市	ささら遺跡	11E	(7.0)	(4.8)	(3.7)	(181.1)	細粒砂岩	A		ア					大部分欠損	95
蓮田市	ささら遺跡	4F	(9.7)	5.1	3.1	(284.3)	粗粒砂岩	A	あ	ア		甲	ⅠC	非常に分厚い	刃部摩耗・基端部破損	95
蓮田市	ささら遺跡	19I	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(135.1)	中粒砂岩			ア					基部・刃部欠損	95
蓮田市	ささら遺跡	10F	(4.6)	(4.5)	(3.2)	(86.8)	中粒砂岩				a				大部分欠損	95
蓮田市	ささら遺跡	29G	(4.8)	(3.3)	(2.1)	(25.1)	チャート				a				大部分欠損	95
蓮田市	ささら遺跡	30K	(4.2)	(3.8)	(1.3)	(20.3)	蛇紋岩								大部分欠損	95
蓮田市	ささら遺跡	表採	(9.3)	(3.4)	(1.2)	(62.0)	緑色片岩	A	あ	ア					刃部破損・主面に剥離	95
蓮田市	ささら遺跡	9I	(1.8)	(2.3)	(0.6)	(3.1)	黒色片岩	A		ア				小型	基端部のみ	95
蓮田市	馬込大原遺跡	35-E	8.1	(3.8)	1.5	(61.1)	砂岩	A	あ	ア	b	甲	ⅡA	非常に薄い	刃部破損	101
蓮田市	馬込大原遺跡	40-F	13.2	5.0	2.85	240.0	—	B	あ	イ	a	甲	ⅠB		剥離	101
蓮田市	馬込大原遺跡	—	—	4.3	2.6	(20.0)	凝灰岩	A	あ	ア		丙	ⅠB		刃部破損	101
蓮田市	馬込八番遺跡	調査区	—	—	—	(136.0)	砂岩				a			強凸弱凸刃	基部欠損	86
蓮田市	馬込八番遺跡	調査区	—	—	—	(860)	堆積岩系	A	あ		a	甲	ⅡA	小型	完形	86
蓮田市	久台遺跡	遺構外	—	—	—	(212.95)	凝灰岩	B	あ	ア	a	甲		ⅠA 類に近い	完形	28
蓮田市	久台遺跡	I-6	(6.5)	4.9	2.6	(83.6)	砂岩			ア	a	甲		偏刃	基部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	I-7	(6.2)	(3.2)	1.3	(43.1)	粘板岩		あ	ア					基端部・刃部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	H-4	(3.5)	2.8	1.4	(19.7)	トレモラ閃石		あ	ア	a	甲			基部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	I-5	(6.2)	4.7	2.9	(118.2)	砂岩			ア	a	乙			基部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	G-7	(7.6)	5.1	2.7	(167.0)	緑色岩			ア	a	甲		弱凸強凸片刃？	基部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	I-6	(6.8)	8.1	2.6	(259.5)	緑色岩			ア	a	甲			基部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	J-4	(9.5)	4.8	2.3	(173.5)	砂岩		あ	ア	a	甲	ⅠA		基部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	J-6	(8.0)	6.9	3.5	(270.7)	粘板岩			ア	a	甲			基部欠損	29
蓮田市	久台遺跡	F-4	(4.2)	3.8	1.5	(42.2)	トレモラ閃石			ア	a	甲		直刃	基部欠損	29
蓮田市	宿下遺跡	—	—	—	—	—	砂岩			イ	a	丙			基部欠損	78
蓮田市	宿下遺跡	第 6 地点	(4.9)	(3.7)	(1.9)	(35.0)	砂岩			ア	a				基部欠損	79
蓮田市	宿下遺跡	9 区	(5.2)	1.9	0.9	(13.8)	細粒凝灰岩	A	あ	ア		乙	ⅡB	方柱状	刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	11 区	4.8	2.5	1.1	14.8	凝灰岩							未成品？・小型・被熱		82
蓮田市	宿下遺跡	11 区	19.0	5.3	2.8	457.0	緑色凝灰岩	B	あ	イ	a	丙	ⅠB		わずかに破損	82
蓮田市	宿下遺跡	11 区	(5.4)	(5.0)	(2.0)	(86.4)	砂岩				a			弱凸強凸片刃？	基部破損・刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	12 区	8.5	4.9	2.8	174.2	緑色凝灰岩			ア					基部・刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	12 区	6.0	4.9	3.6	126.0	砂岩	B		ア					刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	13 区	6.0	2.2	1.5	28.0	凝灰岩			イ				未成品？・小型		82
蓮田市	宿下遺跡	第 16 調査地点	(6.1)	(4.4)	(2.3)	(109.0)	緑色凝灰岩	A		ア					刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	第 16 調査地点	(7.5)	(4.6)	(3.3)	(170.4)	砂岩			ア	a	甲			基部欠損・刃部破損	82
蓮田市	宿下遺跡	14 区	(8.0)	(4.9)	(3.0)	(170.4)	緑色凝灰岩	A	あ	イ					刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	15 区	9.1	4.1	2.0	(102.4)	砂岩	B	あ	イ	a	乙	ⅡC	強凸弱凸刃	基部破損	82
蓮田市	宿下遺跡	第 7 調査地点	(10.9)	5	3.2	(326.4)	砂岩		あ	ア	a	丙	ⅠB		刃部摩耗・基部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	16 区	(13.0)	(4.8)	(3.0)	(322.8)	緑色凝灰岩	B	あ	ア			ⅠB	再利用	刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	16 区	11.1	4.9	3	244.2	緑色凝灰岩	A	あ	ア	a	甲	ⅠA	若干厚い	完形	82
蓮田市	宿下遺跡	第 18 調査地点	(8.5)	(3.9)	(3.3)	(160.4)	砂岩	A	あ	ア					刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	第 18 調査地点	(14.0)	(4.8)	(2.7)	(268.4)	輝緑凝灰岩	B	あ	イ			ⅠB		刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	第 18 調査地点	7.7	3.3	0.9	37.2	緑泥片岩	B	あ	ア	a	甲	ⅡA	非常に薄い	わずかに破損	82
蓮田市	宿下遺跡	19 区	(7.0)	(4.4)	(2.9)	(110.8)	緑色凝灰岩	B	あ	イ					刃部欠損	82
蓮田市	宿下遺跡	調査区	—	—	—	(113.0)	砂岩	B		イ					刃部欠損	64
蓮田市	宿下遺跡	調査区	—	—	—	(215.6)	—	B	あ	イ	a	丙	ⅠB	再加工	完形	64
蓮田市	椿山遺跡	L-15	(8.2)	5.3	(2.7)	(174.0)	砂岩							局部磨製石斧？	基部破損	37
蓮田市	椿山遺跡	表採	(6.2)	3.8	(1.9)	(80.0)	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ			ア	a			弱凸強凸片刃？	基部欠損	37
蓮田市	椿山遺跡	表採	(8.4)	6.0	(2.9)	(240.0)	安山岩			イ	a				基部欠損	37

第３表　遺構外出土品集成表（４）

市町村	遺跡名	出土地点	長さ	幅	厚さ	重量	石質	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
蓮田市	椿山遺跡	グリッド	(15.4)	5.4	3	(349.8)	硬砂岩	B	あ	イ	a	甲	ⅠB		基端部・刃部破損	36
蓮田市	椿山遺跡	グリッド	—	(4.6)	(2.5)	(207.0)	—	B	あ	ア			ⅠB		刃部欠損	36
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	B	あ	イ			ⅠB		刃部欠損	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—				a				刃部破片	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	蛇紋岩	A		イ					刃部欠損	35
蓮田市	天神前遺跡	第０区	(6.8)	(3.4)	(2.7)	(70.0)	輝緑凝灰岩	B		イ					刃部欠損	80
蓮田市	天神前遺跡	Ⅰ区	—	—	—	—	—				a				基部欠損	80
蓮田市	天神前遺跡	Ⅰ区	—	—	—	—	—				a				基部欠損・刃部破損	80
蓮田市	天神前遺跡	Ⅷ区	(8.8)	(4.8)	(3.7)	(221.3)	グリーンタフ	B		イ					刃部欠損	80
蓮田市	天神前遺跡	Ⅷ区	(5.6)	(6.3)	(3.1)	(147.8)	グリーンタフ				a				基部欠損・刃部破損	80
蓮田市	天神前遺跡	表採	14.7	8.4	4.0	(480.0)	輝緑凝灰岩	B	あ	イ		甲	ⅠB		刃部摩耗	80
蓮田市	天神前遺跡	調査区	9.1	—	2.5	(165.0)	輝緑凝灰岩	A	あ	ア		甲	ⅠA	平刃	刃部破損	81
大宮市	鎌倉公園遺跡	G-5	(15.0)	8.67	2.48	(526.5)	グリーンタフ		あ	ウ	a	乙	ⅠC		基端部破損	76
大宮市	鎌倉公園遺跡	G-6	11.91	5.55	3.2	353.4	グリーンタフ	A	あ	ア	a	甲	ⅠA	平刃	完形	76
大宮市	鎌倉公園遺跡	H-4	(8.79)	(4.37)	(2.88)	(136.8)	グリーンタフ	B	あ	イ					刃部破損	76
大宮市	深作東部遺跡群	第２地区包含層	8.56	4.24	1.98	116.9	シェール	A	あ	ア	a	甲	ⅠA	弱凸強凸片刃？	完形	77
大宮市	深作東部遺跡群	第１地区包含層	9.32	5	2.23	130.9	砂岩	A	あ	ア	a	甲	ⅠA		完形	77
大宮市	深作東部遺跡群	第１地区包含層	(6.47)	(3.81)	1.74	(77.7)	グリーンタフ	A	あ	ア			ⅠA		刃部欠損	77
大宮市	深作東部遺跡群	第５地区包含層	(11.8)	(2.64)	(3.11)	(182.3)	グリーンタフ			ア	a				半割・刃部・基部破損	77
大宮市	深作東部遺跡群	第１地区包含層	5.73	(6.85)	(3.03)	(172.0)	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ			ア	a				基部欠損	77
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	１号墳周溝	(13.4)	4.6	3.12	(335.5)	片岩類	B	あ	ア		丙	ⅠB		刃部破損	67
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	２号墳周溝	7.55	4.34	3.11	107.1	粗粒砂岩									67
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	包含層	(10.0)	(4.35)	(1.19)	(83.3)	片岩類		い				ⅠC	非常に薄い	破損品	67
大宮市	側ヶ谷戸遺跡	包含層	9.08	4.12	2.69	153.7	片岩類									67
大宮市	指扇下戸遺跡	J-5	(7.7)	5.0	2.4	(129.2)	凝灰岩	B	あ	イ			ⅡC		基端部破損	127
大宮市	指扇下戸遺跡	E-4･5	(8.2)	4.3	3.1	(143.0)	砂岩		あ	イ	a	乙	ⅡC		基部欠損	127
大宮市	指扇下戸遺跡	表採	(5.0)	(3.9)	(2.5)	(82.5)	ﾎﾙﾝﾌｪﾙｽ	A	あ	ア			ⅠA		刃部欠損	127
大宮市	下加遺跡	包含層	13.6	4.4	3.0	303.0	凝灰岩	A	あ	イ	a	丙	ⅠB		完形	121
大宮市	下加遺跡	特殊１号	(11.2)	4.6	1.9	(169.0)	凝灰岩			イ	a	丙	ⅠB		基部欠損	121
大宮市	下加遺跡	特殊４号	(8.1)	(4.4)	(3.5)	(181.0)	凝灰岩	A	あ	イ			ⅠB		刃部欠損	121
大宮市	下加遺跡	特殊４号	(7.1)	(4.0)	(3.3)	(144.0)	凝灰岩	B	あ	イ					刃部欠損	121
大宮市	下加遺跡	E-2	(11.8)	(4.9)	3.9	(338.2)	凝灰岩	B	あ	ア			ⅠB		刃部欠損	121
大宮市	西大宮バイパス№５	C-8	(8.17)	4.74	(2.24)	(145.2)	蛇灰岩				a			強凸弱凸刃	基部欠損	74
大宮市	八幡耕地遺跡	包含層	(7.9)	(5.0)	(3.3)	(210.0)	緑色凝灰岩		あ	ア				基端部凹み	刃部欠損	120
大宮市	八幡耕地遺跡	包含層	(6.7)	(4.2)	(3.1)	(150.0)	緑色凝灰岩			イ					基端部破損・刃部破損	120
大宮市	八幡耕地遺跡	包含層	(5.0)	3.3	1.3	(30.0)	緑色凝灰岩				a				基部欠損・？離	120
大宮市	氷川神社遺跡	—	(6.8)	4.3	1.4	(85.3)	貴蛇紋岩		あ	ア	a	甲	ⅡA		基端部破損	136
大宮市	深作稲荷台遺跡	E-8	(3.8)	(2.6)	(0.8)	(10.3)	貴蛇紋岩				a			小型	基部欠損	75
大宮市	B-37 号遺跡	１号溝	(8.8)	4.6	2.5	(197.0)	緑色凝灰岩		あ	ア	a		ⅠC		基部欠損	124
大宮市	南中丸下高井遺跡	不明	4.26	3.86	1.44	35.7	凝灰岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	D-7	7.5	4.7	1.48	138.1	砂岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	F-3	7.3	3.56	1.34	64.9	砂岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA		完形	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	C-5	(8.5)	5.79	2.25	(188.8)	珪質泥岩			ア	a	甲	ⅠA		基部欠損	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	D-4	(9.2)	(4.0)	3.06	(159.2)	凝灰岩	B	あ	ア				磨製石斧？・分厚い	基端部・刃部破損	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	不明	(4.22)	5.68	(2.9)	(85.1)	閃緑岩			ア	a				基部欠損	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	E-2	(8.6)	(4.48)	(3.48)	(233.7)	砂岩			ア				分厚い	基端部・刃部破損	122
大宮市	南中丸下高井遺跡	D-4	8.22	3.22	2.56	138.1	閃緑岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	E-4	7.19	4.43	2.2	107.8	閃緑岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	D-3	9.09	4.17	2.37	160.2	砂岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	不明	7.07	4.23	2.57	(71.0)	凝灰岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	D-2	6.34	0	1.22	47.5	粘板岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	C-3	3.48	5.14	2.68	65.8	凝灰岩									122
大宮市	南中丸下高井遺跡	C-3	5.04	2.12	3.04	56.1	凝灰岩									122
大宮市	A-69 号遺跡	第２区	(2.4)	(2.7)	(1.6)	—	—			ア					基端部のみ	123
浦和市	井沼方遺跡	包含層 102 区	(2.5)	(5.6)	(1.7)	(33.0)	蛇紋岩				a				刃部のみ	21
浦和市	井沼方遺跡	第 113 区 A-30	(6.2)	4.4	1.8	(88.0)	蛇紋岩			ウ				破損品？	基部欠損	45
浦和市	井沼方遺跡	第 113 区 B-42	(2.4)	(3.4)	(1.4)	(14.6)	—			ア	a	丙			刃部のみ	45
浦和市	井沼方遺跡	包含層	(4.9)	4.2	—	(51.1)	—			ア	b			平刃	基部欠損	47
浦和市	井沼方遺跡	包含層	(4.8)	4	1.1	(31.8)	変成岩			ア					基部・刃部欠損	48
浦和市	井沼方遺跡	包含層	(3.9)	3.9	(1.9)	(39.6)	蛇紋岩			ア	a				基部欠損	49
浦和市	井沼方遺跡	包含層	(6.1)	(5.5)	(2.0)	(73.4)	安山岩							破損品？	大部分欠損	49
浦和市	大北遺跡	第７区包含層	(6.6)	(5.2)	—	—	安山岩							破損品？	大部分欠損	50
浦和市	大北遺跡	第７区包含層	(5.5)	4.7	—	—	蛇紋岩				b	丙		偏刃・平刃	基端部破損	50
浦和市	大谷場下町遺跡	包含層	—	2.7	1.2	—	砂岩	A	あ	ア			ⅡA		刃部欠損	17
浦和市	大古里遺跡	ケ - １-５区	(13.0)	5.6	4.6	(374.0)	凝灰岩	B		イ	a			偏刃	基部欠損	119
浦和市	大古里遺跡	ウ -B-8 区	(12.0)	6.0	(3.8)	(390.0)	輝緑岩			イ	a	乙	ⅠB		基部欠損	119
浦和市	大古里遺跡	表採	(10.0)	6.7	(3.2)	(347.0)	輝石安山岩			ア	a	乙			基部欠損	119
浦和市	大古里遺跡	ケ -H-10 区	(14.4)	6.2	3.3	12?	輝石安山岩				a	乙	ⅠB		基端部破損	119
浦和市	大古里遺跡	包含層	—	—	—	—	粘板岩	A	あ		a	甲	ⅡA	小型	刃部破損	91
浦和市	大古里遺跡	包含層	—	—	—	—	変斑レイ岩				a	甲			基部欠損	91
浦和市	大古里遺跡	包含層	(6.9)	(4.2)	—	—	—	B	あ	イ					刃部欠損	90
浦和市	大古里遺跡	包含層	(6.6)	(3.4)	—	—	—	B	あ	イ					刃部欠損	90
浦和市	大古里遺跡	包含層	(9.4)	5.0	3.1	—	—				a	乙			基部欠損	7
浦和市	大古里遺跡	包含層	(12.6)	(6.6)	3.7	—	—	B	あ	ア					刃部欠損	7
浦和市	北宿遺跡	包含層	—	—	—	—	—				a	甲			基部欠損	5
浦和市	北宿遺跡	A-3-3	7.0	4.5	1.7	—	—	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	平刃・小型	完形	10

第３表　遺構外出土品集成表（５）

市町村	遺跡名	出土地点	長さ	幅	厚さ	重量	石質	基端部	側縁	断面	刃部	最大幅	類型	備考	遺存状態	出典番号
浦和市	北宿遺跡	B-3-21	(6.9)	6.3	3.3	—	—			ア	a	乙			基部欠損	10
浦和市	北宿遺跡	B-2-21	7.9	4.4	2.4	—	—							未成品？	完形	10
浦和市	北宿遺跡	B-6-3	5.0	2.7	1.2	—	—	A	い	ア	b	甲	ⅡA	偏刃・小型	完形	10
浦和市	北宿遺跡	G-6-3	(5.6)	(3.4)	(1.3)	—	—				a				基部欠損・剥離	10
浦和市	北宿遺跡	B-6-10	6.4	3.8	1.6	—	—							未成品？・小型	完形	10
浦和市	北宿遺跡	D-2-17	(5.0)	3.9	(2.2)	—	—			ア	a	乙		小型	基部欠損	10
浦和市	北宿遺跡	包含層	3.5	1.5	0.7	—	蛇紋岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA		刃部破損	10
浦和市	北宿遺跡	C-10	(7.6)	4.6	2.2	—	砂岩	A	あ	ウ	a	乙	ⅡC	平面長方形	基端部破損	43
浦和市	北宿遺跡	B-16	10.7	5.2	1.8	—	凝灰岩	A	あ	ウ	b	丙		未成品？		43
浦和市	北宿遺跡	A-11	(6.5)	4.9	1.9	—	砂岩			ウ	b			未成品？	基部欠損	43
浦和市	北宿遺跡	包含層	12.0	4.6	2.4	(274.7)	閃緑岩	A	あ	ア	a	乙	ⅠA	分厚い	刃部破損	130
浦和市	椚谷遺跡	第１区包含層	(6.8)	(3.9)	(2.6)	(72.7)	緑色凝灰岩	B	あ	イ					刃部欠損	24
浦和市	椚谷遺跡	第１区包含層	(4.7)	(3.8)	(2.6)	(54.8)	緑色凝灰岩			イ					基部・刃部欠損	24
浦和市	椚谷遺跡	第１区包含層	(7.6)	(6.9)	(3.7)	(274.7)	緑色凝灰岩			イ	a				基部欠損	24
浦和市	椚谷遺跡	5-5 区包含層	(6.0)	(4.2)	(3.4)	(115.1)	蛇紋岩	B	あ	イ					刃部欠損	44
浦和市	椚谷遺跡	5-8 区包含層	(7.6)	4.1	6.4	(111.4)	砂岩	A	あ	ア		丙			刃部欠損	44
浦和市	椚谷遺跡	10-6 区包含層	(7.0)	(7.8)	(4.5)	(249.1)	蛇紋岩			イ					基端部破損・刃部欠損	114
浦和市	駒形南遺跡	遺構外	12.0	5.0	3.3	298.3	蛇紋岩	A	あ	ア	a	乙	ⅠA		完形	22
浦和市	白鍬宮腰遺跡	包含層	10.0	5.9	2.2	236.6	凝灰岩	A	あ	ア	a	甲	ⅠA	幅広	完形	34
浦和市	白鍬宮腰遺跡	第５号溝覆土	(7.0)	(4.7)	2.6	(130.3)	凝灰岩	A	あ	ア			ⅠA		刃部欠損	34
浦和市	根岸遺跡	包含層	(7.4)	(4.2)	(2.6)	(117.0)	安山岩	B	あ	イ					刃部欠損	46
浦和市	原山坊ノ在家	２C	(6.0	(3.2)	1.5	(49.4)	安山岩	A	あ	ア					刃部欠損	96
浦和市	原山坊ノ在家	３E	(6.0)	2.8	1.4	(43.7	緑泥片岩		あ	ア	a	甲	ⅡA		基端部欠損	96
浦和市	原山坊ノ在家	２C	(11.3)	5.4	2.8	(290.0)	硬質砂岩			ア	a				大部分破損	96
浦和市	原山坊ノ在家	６D	(4.6)	(4.3)	(2.6)	(78.2)	硬質砂岩	A	あ	ア					刃部欠損	96
浦和市	原山坊ノ在家	２E	(7.5)	(6.0)	(3.8)	(255.0)	硬質砂岩			ア				分厚い	基部・刃部欠損	96
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	—	—	—	—	蛇紋岩								大部分欠損	3
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	—	—	—	—	緑泥片岩	B	あ						刃部欠損	3
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	—	—	—	—	粗粒砂岩		あ	イ	a	甲			基部欠損	4
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	—	—	—	—	砂岩	B	あ	イ					刃部欠損	4
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	—	—	—	—	蛇紋岩	A	あ	ア			ⅡA		刃部欠損	4
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	—	—	—	—	蛇紋岩			ア	a	甲	ⅡA		基部欠損	4
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	(6.7	4.8	—	—	—				a	甲			基部欠損	6
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	9.8	5.6	—	—	—	A	あ		a	甲	ⅠA		完形	6
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	(9.7)	2.4	1.6	—	泥岩							磨製石斧？	刃部欠損	8
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	(9.2)	(4.4)	(2.8)	—	安山岩							磨製石斧？	刃部欠損	8
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	(7.7)	3.4	1.2	—	緑泥片岩		あ	イ					基端部破損・刃部破損	8
浦和市	馬場小室山遺跡	E-8	(5.4)	(4.5)	(2.3)	(85	緑泥岩	A	あ	ア					刃部欠損	11
浦和市	馬場小室山遺跡	E-2	(9.2)	(3.8)	(2.9)	(169.0)	緑泥片岩	B	あ	ア					刃部欠損	11
浦和市	馬場小室山遺跡	溝	(6.9)	(4.3)	(3.0)	(138.0)	砂岩			ア	a	乙	ⅠB		基部欠損	11
浦和市	馬場小室山遺跡	第 19 次包含層	5.9	2.7	1.7	42.5	砂岩	B	あ	ア	a	甲	ⅡA		完形	13
浦和市	馬場小室山遺跡	第 21 次包含層	(8.9)	4.9	—	(250.0)	—			ア	a	乙	ⅠA	分厚い	基部欠損	14
浦和市	馬場小室山遺跡	第 21 次包含層	(8.1)	(3.8)	—	(100.0)	—	A	あ	ア	a	甲	ⅡA		刃部欠損	14
浦和市	馬場小室山遺跡	第 21 次包含層	(6.7)	(3.8)	—	(65.0)	—	B	あ	イ					基端部破損・刃部欠損	14
浦和市	馬場小室山遺跡	第 21 次包含層	(7.3)	(4.9)	—	(148.0)	—			ア	a				基部欠損	14
浦和市	馬場小室山遺跡	第 21 次包含層	(5.2)	5.4	—	(121.0)	—			ア	a				基部欠損	14
浦和市	馬場小室山遺跡	第 24 次包含層	(3.7)	(4.3)	—	(44.0)	—			ア					基部・刃部欠損	14
浦和市	馬場小室山遺跡	包含層	(10.7)	7.8	—	—	砂岩								大部分欠損	19
浦和市	松木・馬場小室山	第 112 区包含層	(5.5)	(3.8)	—	(43.0)	—	A	あ	ア					刃部欠損	15
浦和市	馬場小室山遺跡	C-4 上層	(5.9)	(4.5)	(3.7)	(130.32)	凝灰岩			ア				分厚い	基部・刃部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	B-5 最上層	(6.2)	5.9	(2.4)	(162.0)	蛇紋岩			ア	a	甲		刃部摩耗	刃部摩耗・基部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	B-6　２層	(7.1)	(4.7)	(2.9)	(183.69)	蛇紋岩			ア	a	甲	ⅠA		基部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	F-8 上層	(4.8)	(5.0)	(3.1)	(96.81)	砂岩			ア	a				基部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	F-13 最上層	6.4	4.0	2.1	96.84	砂岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA		完形	118
浦和市	馬場小室山遺跡	C-7	(4.6)	(3.0)	(1.0)	(23.40)	蛇紋岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	小型	刃部破損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	D-5 1 層	4.4	2.6	1.0	20.36	輝緑凝灰岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	小型	完形	118
浦和市	馬場小室山遺跡	D-5 1 層	4.0	2.7	0.8	14.0	蛇紋岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	小型	完形	118
浦和市	馬場小室山遺跡	F-4 上層	(4.2)	(3.6)	(1.5)	(40.3)	蛇紋岩	B	あ	ア					刃部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	B-6 上層	(4.8)	(2.6)	(1.1)	(20.67)	砂岩			ウ	a	乙	ⅡA	小型	基部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	C-13	(3.5)	(3.25)	(1.0)	(15.20)	蛇紋岩		あ	ア	a	甲			基部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	B-7 最上層	(2.0)	(1.9)	(1.0)	(4.10)	蛇紋岩	A	あ	ア			ⅡA	小型	刃部欠損	118
浦和市	馬場小室山遺跡	D-2 最上層	(3.1)	(1.4)	(0.5)	(5.20)	蛇紋岩	A	あ	ア	b	乙	ⅡB	方柱状・小型	基部欠損	118
浦和市	馬場北遺跡	第４区包含層	7.1	3.6	—	—	砂岩							局部磨製？・断面三角	剥離	12
浦和市	別所西野台遺跡	包含層	—	—	—	—	—	A	あ	ア					刃部欠損	9
浦和市	南方遺跡	3-3 区包含層	5.6	3	1.3	32.2	蛇紋岩	A	あ	ア	a	甲	ⅡA	小型	完形	112
浦和市	南方遺跡	5-2 区包含層	(5.6)	(5.4)	(3.1)	(70.7)	凝灰岩			ア	a	丙			刃部のみ	114
浦和市	南方遺跡	5-2 区包含層	(4.3)	(7.0)	(3.0)	(108.0)	凝灰岩				a	丙			刃部のみ	114
浦和市	南方遺跡	包含層	(5.1)	(4.4)	(1.6)	(36.3)	輝緑凝灰岩	B	あ	イ					大部分欠損	116
浦和市	南方上台遺跡	1-1 区包含層	(9.0)	4.5	2.9	(188.7)	—	A	あ	ア				磨製石斧？	刃部摩耗	112
浦和市	南方上台遺跡	2-1 区包含層	(4.6)	(4.7)	(3.0)	(75.2)	頁岩			ウ					大部分欠損	113
浦和市	明花東遺跡	包含層	5.0	1.55	0.7	9.6	蛇紋岩	A	あ	ア	b	乙	ⅡB	方柱状	完形	100
浦和市	本太三丁目遺跡	包含層	—	—	—	—	—	A	あ						刃部欠損	20
浦和市	本太三丁目遺跡	包含層	—	—	—	—	—				a				基部欠損	20
菖蒲町	神ノ木２遺跡	S-5	(3.95)	(3.25)	(2.1)	(45.1)	ヒスイ輝石岩？	A		ア					刃部欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	N-4	(4.35)	3.25	(1.4)	(28.0)	トレモラ閃石？			ア	a	甲	ⅡA		基部欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SS4	(3.2)	4.4	(2.0)	(43.1)	ヒスイ輝石岩？			ア	a				基部欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SD27	(6.1)	(4.5)	(3.0)	(154.0)	角閃石	B		ア					刃部欠損	92
菖蒲町	神ノ木２遺跡	SD27	(5.8)	6.9	(3.7)	(201.5)	緑色岩				a			強凸弱凸刃	基部欠損・刃部破損	92

研究紀要 第３１号

２０１７

平成２９年３月１３日　印刷
平成２９年３月１７日　発行

発　行　公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
〒 369 － 0108　熊谷市船木台４丁目４番地１
http://www.saimaibun.or.jp
電　話　0493 － 39 － 3955
印　刷　関東図書株式会社